

VIAGGIO

— ヴィアッジョ —

ブロードバンドルータ  
MR304X / MR304DV

取扱説明書

簡単設定編

OMRON



# 1. はじめに

このたびは、オムロンブロードバンドルータ MR304X/MR304DV をお買い上げいただき、ありがとうございます。




## ■機能・特長

- 最大92Mbpsの超高速スループット(FTP)を実現  
先進の高性能デバイス搭載  
高速MIPS系CPU、大容量フラッシュメモリ(2MB)を採用
- PPPoEマルチセッション(4セッション)対応  
最大4つのプロバイダへの同時接続ができます。
- PPPoE複数グローバル(アンナンバード)IPアドレス対応  
IP8/16サービスに対応。グローバルIPアドレスを用いた本格的なサーバ運用に利用できません。
- UPnP対応  
UPnP対応により、同時に複数台のパソコンでWindows Messengerが使用可能  
VoIPアダプタを使用したIP電話サービス対応
- 高性能ファイアウォール機能  
SPI(ステートフル・パケット・インスペクション)、DoS攻撃防御、パケットフィルタリング
- DMZ専用ポート搭載  
家庭用ゲーム機、ホームサーバを楽々設置可能
- VPN最大50トンネル。50箇所まで同時にVPN接続が可能  
<対応VPNプロトコル>  
IPSecクライアント(MR304DVのみ)、IPSecパススルー  
PPTPサーバ・クライアント・パススルー  
L2TPパススルー
- 複数台のパソコンから同時インターネット接続が可能
- ブラウザソフトを使ってカンタン設定  
(Yahoo!BBなどでは、つなぐだけですぐ使えます)
- コマンドライン/telnetを使用した高度な設定が可能
- ケーブルの極性(ストレート/クロス)を気にせず使える、MDI/MDI-X自動認識  
LANポート搭載(全LANポート)
- ネットワークゲーム、ネットワークアプリケーション、仮想サーバ機能搭載

本取扱説明書では、本製品の取扱方法や注意事項を説明していますので、お使いになる前に必ずお読みになり、十分に理解していただくようお願いいたします。また、必要なときにいつでも見ることができるよう、大切に保管してください。

## 2. 安全にご使用いただくために

ここに記載している事項は、安全に関わる重要な内容ですので、必ず守ってください。

 <b>注意</b>	この表示を無視して、間違った取り扱いをした場合、人が損害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。物的損害とは、家屋、家財および家畜、ペットに関わる拡大損害を示しています。
	禁止行為(してはいけないこと)を示しています。
	強制行為(必ずしなければいけないこと)を示しています。

なお、注意、禁止に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく場合があります。いずれも重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

### 注意

本製品を分解したり、改造したりしないこと。

- 感電、火災、故障のおそれがあります。



雷のときは、本製品およびケーブルに触れないこと。

- 感電のおそれがあります。



本製品に水などの液体をかけたり、異物を入れないこと。

- 感電や火災のおそれがあります。万一、本製品に液体がかかったり、異物が入った場合は、ACアダプタをコンセントから抜き、周辺機器修理センタ(TEL:055-977-9048)にご連絡ください。



本製品から煙、異臭、異常音が発生した場合は、ACアダプタをコンセントから抜き、本製品を接続している機器からケーブルを取り外すこと。

また、修理、点検のため、周辺機器修理センタ(TEL:055-977-9048)にご連絡ください。

- 火災のおそれがあります。



この取扱説明書に記載されている周囲環境条件以外では、使用、保管しないこと。

本製品の故障や破損などによって、発煙、発火、感電のおそれがあります。下記の環境には、特にご注意ください。

- 室内または製品周囲の温度や湿度が極端に高い、または低い場所
- 結露がある場所
- 急激な温度変化が起きる場所
- ほこりが多い場所
- 静電気が発生しやすい場所
- 腐食性のガスが発生する場所
- 水などがかかりやすい場所
- 振動や衝撃が加わるような不安定な場所
- 油煙が当たる場所
- 直射日光が当たる場所
- 製品周囲に発熱する器具や燃えやすい物がある場所
- 周囲に置いてある物との間に適切な空間がない場所



---

同梱のACアダプタ以外のACアダプタを使用しないこと。

- 他のACアダプタを使用すると、故障、火災のおそれがあります。



---

電源ケーブルを傷つけないこと。

- 感電、火災のおそれがあります。



---

ACアダプタは、AC100Vコンセントに接続すること。また、本製品を設置、移動するときは、電源プラグを抜くこと。

- 火災や感電のおそれがあります。



---

梱包のポリ袋などは、小さいお子様の手の届くところに置かないこと。

- 小さいお子様がかぶったり、飲みこんだりすると、呼吸を妨げるおそれがあります。



---

60cm以上の高さから落とした場合は、使用を中止し、販売店または周辺機器修理センター(TEL:055-977-9048)に点検、修理を依頼すること。

- そのまま使用すると、重大な事故につながるおそれがあります。



---

電源プラグは確実に根元まで差し込むこと。また、電源プラグとコンセントの間のほこりは、定期的(半年に1回程度)に取り除くこと。

- 電源プラグの間にほこりが付着し、電源が短絡して発煙、発火、火災のおそれがあります。



---

本製品を積み重ねたり、密着させて使用しないこと。

- やけどや火災のおそれがあります。



---

本製品は日本国以外で使用しないこと

- 本製品の仕様は国内向けです。海外ではご利用になれません。



These products are designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.

## ご使用にあたってのお願い

本製品周辺で静電氣的障害を発生させないでください。

- 本製品は、静電気に敏感な部品を使用しています。特に、コネクタの接点、ポート、その他の部品に、素手で触れないでください。部品が静電破壊するおそれがあります。

本製品はていねいに取り扱ってください。

- 本製品に強いショックを与えると破損するおそれがあります。

本製品のお手入れをする場合は、ACアダプタをコンセントから抜いてください。

- 誤動作のおそれがあります。

本製品のお手入れには、揮発性の有機溶剤、薬品、化学ぞうきんなどを使用せず、乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、柔らかい布に台所用中性洗剤をしみこませて固く絞ってから拭き、最後に乾いた柔らかい布でからぶきしてください。

- 揮発性の有機溶剤、薬品、化学ぞうきんなどを使用すると、変質、変色、場合によっては、破損するおそれがあります。

地球環境保全のため、次のことにご協力ください。

- 本製品および付属品は、不燃物として処分してください。
- 廃棄方法は、地方自治体などで決められた分別収集方法に従ってください。
- 一般ごみとして、家庭で焼却処分しないでください。ダイオキシシンや塩化水素ガスなどが発生し、環境や人体に影響を与えます。

## ご留意

### この製品について

本製品を海外に持ち出される(輸出)場合は、当社カスタマサポートセンタ(TEL:0120-77-4717)にお問い合わせください。また、該非判定資料の発行をご希望の際は、当社ホームページまでお申し込みください。(URL <http://www.omron.co.jp/ped-j/gaihi/index.htm>)  
お問い合わせの際、本製品の製造番号が必要です。製造番号は、本製品底面に貼付のシールに記載しております。

本製品は、パソコンなどのOA 機器に使用することを目的に設計、製造されています。医療機器や幹線通信機器、電算機システムなどの、極めて高い安全性や信頼性が要求される用途には使用しないでください。

本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波障害を引き起こすことがあります。この場合には、使用者が適切な対策で講ずるよう要求されることがあります。

本製品の故障・誤動作・停電あるいは天災等によって本製品が使用できなくなった場合、それによって生じる損害(機会損失等を含む一切の損害)に対しては、当社は一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

CD-ROM は下記を守って使用してください。

- CD-ROM の表面に傷をつけないでください。
- CD-ROM の読み取り面を触らないでください。
- CD-ROM を折り曲げないでください。
- 高湿高温、直射日光のあたる場所、ほこりの中で保管しないでください。

### 快適にご利用いただくために

(1)インターネット常時接続となるため、インターネットからパソコンへの不正侵入の危険性が高くなります。本製品のファイアウォール機能により、外部環境からの悪質な攻撃を防ぐことができますが(\*)、すべての外部攻撃からの保護を保証するものではありません。万一に備えて、不正侵入を防止するためのセキュリティソフトウェアを、個々のパソコンにインストールしておくことをお勧めします。

\* プロバイダから指定された固定IPアドレス(グローバルIPアドレス)を本製品に接続されたパソコンに割り当てた場合、グローバルIPアドレスを割り当てたパソコンは、インターネットに対して全てのポートがデフォルトの状態では常に閉じた状態になっています。また、本製品にはファイアウォール機能(SPI)が初期状態で設定されています。しかし、すべての外部攻撃からの保護を保証するものではありませんので、万一に備えて、不正侵入を防止するためのセキュリティソフトウェアを個々のパソコンにインストールしておくことをお勧めします。

(2)一部のCATV事業者では、ブロードバンドルータを使用して、複数のパソコンから同時にインターネットへ接続することを認めていません。CATV事業者が想定しているデータ量を超えたデータが発生することにより、全会員に十分なサービスを提供できなくなるおそれがあるためです。このような場合、CATV事業者に無断でブロードバンドルータを接続すると、規約違反になりますので、設置前にご契約のCATV事業者へご確認ください。

- (3)USBタイプのADSLモデムにはご利用できません。LANタイプのADSLモデムをご利用ください。
- (4)ご利用のFTTHサービスによっては、接続できる端末(パソコン)数が決まっています。上限を超えないようにご注意ください。

### **取扱説明書について**

- (1)本取扱説明書の内容の一部または全部を、無断で転載することを禁止します。
- (2)本取扱説明書の内容に関しては、将来予告なしに変更される場合があります。
- (3)本取扱説明書の内容については、万全を期して作成いたしました。万が一不審な点やご不明な点、誤り、記載漏れ、乱丁、落丁、その他お気づきの点がございましたら、当社までご連絡ください。
- (4)本取扱説明書内で指示されている内容には、必ず従ってください。
- (5)本取扱説明書の瑕疵(誤記等)により発生した障害、損害についての保証の範囲は、本製品の修理、交換、または同等機能の製品との代替交換に限ります。

©OMRON Corporation 2004 All Rights Reserved.



# 3. この取扱説明書について

## 表記について

- Windows 98SEは、“Windows 98”として表記します。  
本取扱説明書では、Windows 98とWindows 98SE(Second Edition)は、ともに“Windows 98”と表記しています。
- メニュー名、画面名、アイコン名、ボタン名、タブ名、項目名: [ ]で囲んで表記します。  
(例) [OK]をクリックしてください。
- 参照する章のタイトル: 『』で囲んで表記します。  
(例) 『設置・配線する』を参照してください。
- メニューの選択: [メインメニュー名]－[サブメニュー名]と表記します。  
(例) [スタート]－[コントロールパネル]をクリックしてください。
- パソコンのキーボードのキーは<>で囲んで表記します。  
<Enter>キーを押します。
- 操作方法の補足説明として次のようなイラストを使用しています。



大切

このイラストがついている文章では、ハードウェアやソフトウェアへの損害を防止するために、守っていただきたいことを記載しています。



このイラストがついてる文章では、設定、操作時に役立つ一般情報や補足情報を記載しています。

- 各画面の操作方法の説明に、次のような表記を使用しています。

①

… 表示されている画面での操作の順番を示します。

①→②→③とお進みください。

②

⋮



クリック

… マウスの左側を1回押してください。



ダブルクリック


… マウスの左側を2回押してください。



右クリック

… マウスの右側を1回押してください。



- 選択** … 複数ある項目の中から該当する項目を選択します。選択するには、マウスの左側を1回押してください。
- 確認** … 表示内容が本文のとおり正しく表示されているか確認してください。
- 入力** … 本文のとおり、キーボードより文字または英数字を入力してください。
- チェックいれる** … マウスの左側を1回押すことでチェックをいれる／しないが指定できます。
- チェックしない**
  - 、 … チェックいれる、の状態
  - 、 … チェックしない、の状態

## 画面表示について

表示画面は、操作説明の一例として掲載しているものです。お客様のパソコン画面に表示される画面とは異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。

## 商標について

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

本取扱説明書では、以下のように表記します。

- Microsoft® Windows® Server 2003 operating system は、Windows Server 2003 と表記します。
- Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および Microsoft® Windows® XP Professional operating system は、Windows XP と表記します。
- Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system は、Windows Me と表記します。
- Microsoft® Windows® 98 operating system は、Windows 98 と表記します。
- Microsoft® Windows® 95 operating system は、Windows 95 と表記します。
- Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system および Microsoft® Windows® 2000 Server operating system は、Windows 2000 と表記します。
- Microsoft® Windows NT® Workstation operating system version 4.0 および Microsoft® Windows NT® Server operating system version 4.0 は、Windows NT 4.0 と表記します。

Apple、Macintosh、Mac OS は、米国 Apple Computer, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Adobe、および Reader は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の商標または登録商標です。

Netscape Navigator は、米国およびその他の諸国の Netscape Communications Corporation 社の登録商標です。

その他、本取扱説明書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

本文中の各社の登録商標または商標には、TM、®マークは表示していません。

## 4. 目次

---

1.はじめに.....	1
2.....安全にご使用いただくために2	
ご使用にあたってのお願い.....	4
ご留意.....	5
この製品について.....	5
快適にご利用いただくために.....	5
取扱説明書について.....	6
3.この取扱説明書について.....	7
表記について.....	7
画面表示について.....	8
商標について.....	8
4.目次.....	9
5.推奨する動作環境.....	11
6.同梱品の確認.....	12
7.各部の名称とはたらき.....	13
7-1.前面.....	13
7-2.背面.....	15
8.設置・配線する.....	17
8-1.配線に必要なもの.....	17
8-2.配線する.....	18
LANポートの接続の場合.....	18
DMZポート接続の場合.....	19
9.設定完了までの流れ.....	21
9-1.設定完了までの流れ.....	21
9-2.必要な情報の確認.....	22
10.設定する.....	23
10-1.ネットワークの設定.....	23
Windows XP/Server 2003の場合.....	23
Windows Me/98/95の場合.....	28
Windows 2000の場合.....	31
Windows NT 4.0の場合.....	34
Mac OS 8.x/9.xの場合.....	37
Mac OS X 10.0.x~10.2.8の場合.....	39
Mac OS X 10.3.x(Panther)の場合.....	41

---

10-2.インターネットオプションの設定 .....	43
Internet Explorer 6.0(Windows版)の場合 .....	43
Internet Explorer 5.5/5.0(Windows版)の場合 .....	45
10-3.ブロードバンドルータの設定 .....	47
ブロードバンドルータ設定画面の表示 .....	47
ブロードバンドルータの設定 .....	49
ファイアウォールについて .....	55
<hr/>	
11.接続する .....	56
11-1.ホームページを見る .....	56
<hr/>	
12.困ったときには .....	57
<hr/>	
13.用語集 .....	64
<hr/>	
14.仕様 .....	66
<hr/>	
15.修理・問い合わせ .....	69
修理のご案内 .....	69
修理依頼票 MR304X/MR304DV .....	70
各種問い合わせのご案内 .....	72

## 5. 推奨する動作環境

本製品は、次の動作環境で使用してください。

- Windows: Windows 95, Windows 98, Windows Me, Windows NT 4.0, Windows 2000  
Windows XP, Windows Server 2003
- Macintosh: Mac OS 8.1以降
- パソコンには、以下のものをインストールする必要があります。
  - 10BASE-T、100BASE-TX、10BASE-T/100BASE-TXのうち、いずれかのEthernetアダプタ
  - TCP/IPプロトコル
  - ブラウザソフト

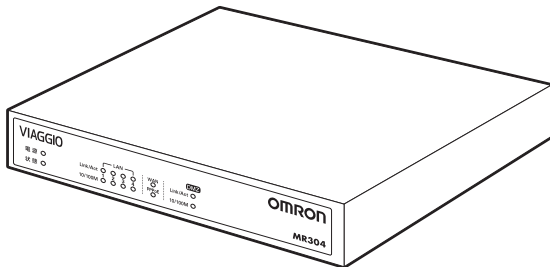
Windows : Internet Explorer 5.5以降またはNetscape Navigator7.0以降  
Macintosh : Internet Explorer 5.5以降またはNetscape Navigator7.0以降
- FTTH、ADSLまたはCATVを利用したインターネット接続サービスへの加入

## 6. 同梱品の確認

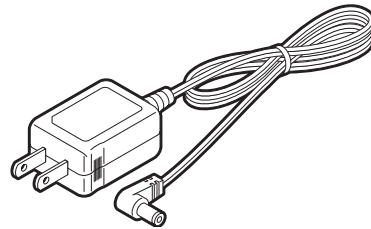
本製品の外観に損傷はないか、以下の梱包品がすべてそろっているかを確認してください。

\* 万一、梱包品に不具合、不足があった場合は、お買い上げの販売店、または当社カスタマサポートセンター (TEL: ☎ 0120-77-4717) へお問い合わせください。

- ブロードバンドルータ (本体) 1台



- ACアダプタ 1個

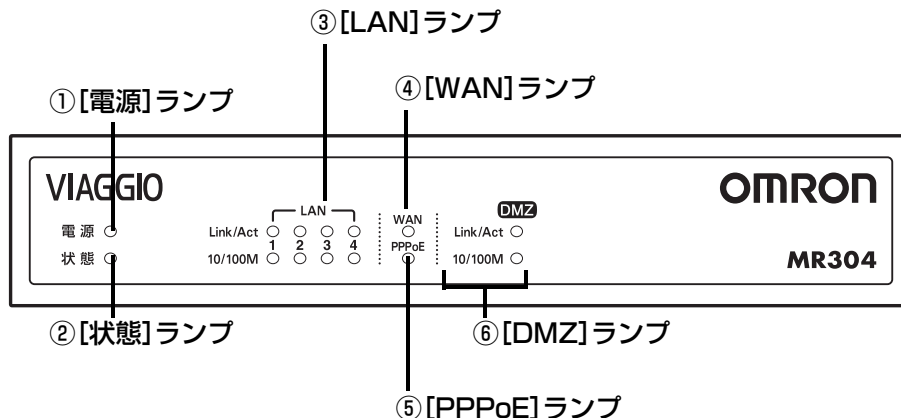


- 書類  
保証書 1通

# 7. 各部の名称とはたらき

本製品の各部の名称および機能を説明します。

## 7-1. 前面



各部の名称とはたらき

### ① [電源] ランプ

本製品の状態を示します。

ランプ	状態
点灯(緑)	電源が入っていて、本製品が使用可能な状態です。
消灯	電源が入っていません。

### ② [状態] ランプ

本製品の状態を示します。

ランプ	状態
消灯	通常の状態です。
点灯(赤)	ハードウェアエラーです。

\* 本製品起動時の点灯は異常ではありません。

### ③ [LAN] ランプ(Link/Act、10/100M)

LANポートの状態を示します。

ランプ	状態	
Link/Act	点灯(緑)	機器(パソコンやプリンタなど)が正しく接続されています。
	点滅(緑)	データを送受信しています。
	消灯	LANポートに機器が接続されていません。または、LANポートに接続された機器の電源が入っていません。
10/100M	点灯(オレンジ)	100BASE-TXで通信できる状態になっています。
	消灯	10BASE-Tで通信できる状態になっています。

## ④ [WAN]ランプ

WANポートの状態を示します。

ランプ	状態
点灯(緑)	WANポートにモデム機器が接続されています。
点滅(緑)	WANポートとモデム機器間でデータを送受信しています。
消灯	WANポートに機器が接続されていません。または、WANポートに接続された機器の電源が入っていません。

## ⑤ [PPPoE]ランプ

PPPoEプロトコルの状態を示します。

ランプ	状態
点灯(緑)	PPPoEで接続されています。
消灯	PPPoEで接続されていません。

## 補足

- ブロードバンドルータからプロバイダまでの接続状態を表します。
- [切断/接続状況]の[PPPoE]画面で切断を行うか、切断タイマを利用して切断した場合に、ランプは消灯します。

## ⑥ [DMZ]ランプ(Link/Act、10/100M)

DMZポートの状態を示します。

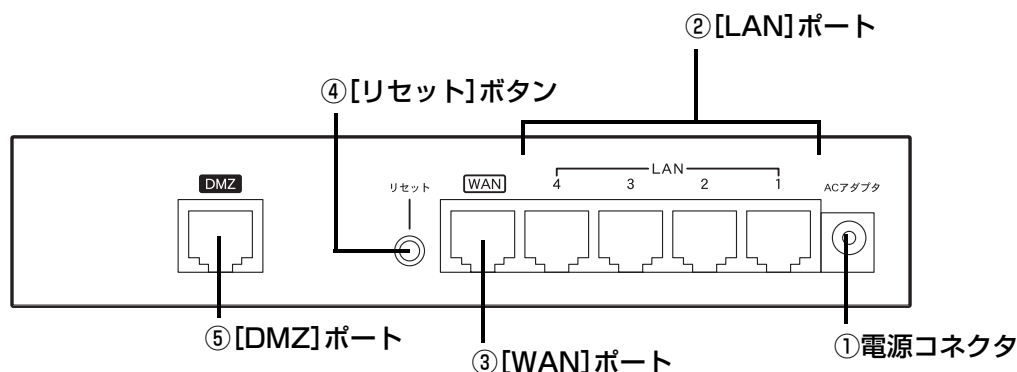
ランプ		状態
Link/Act	点灯(緑)	DMZポートに機器(パソコンやサーバなど)が正しく接続されています。
	点滅(緑)	データを送受信しています。
	消灯	DMZポートに機器が接続されていません。または、DMZポートに接続された機器の電源が入っていません。
10/100M	点灯(オレンジ)	100BASE-TXで通信できる状態になっています。
	消灯	10BASE-Tで通信できる状態になっています。

## 補足

- DMZポートにケーブルを接続していなくてもランプが点滅する場合があります。



## 7-2. 背面



- ① 電源コネクタ(ACアダプタ)  
付属のACアダプタを接続します。
- ② [LAN]ポート(1, 2, 3, 4)  
LANケーブル(RJ-45コネクタ)によって、パソコンやハブを接続します。  
1～4のいずれのポートに接続してもご使用できます。

## 補足

## MDI/MDI-X自動認識

- 本製品のLANポート(4ポートすべて)は、ストレート／クロスケーブルの種類を自動認識しますので、LANポートに接続する機器の種類にかかわらず、ストレート／クロスどちらのケーブルでも接続することができます。

- ③ [WAN]ポート  
ADSLモデムまたはケーブルモデムを接続します。  
\* 接続には、モデムに同梱されているケーブルまたは市販のLANケーブル(Ethernet用カテゴリ5規格のストレートケーブル)を使用してください。(一部のCATV事業者ではクロスケーブルが必要です。詳しくは、契約しているCATV事業者に確認してください。)
- ④ [リセット]ボタン  
リセットボタンには、以下の2つの機能があります。
  - 1回押すと(3秒以内)、本製品が再起動されます。
  - 10秒以上押すことで、本製品の全ての設定を工場出荷状態に戻すことができます。

⑤ [DMZ]ポート

接続したパソコンまたはゲーム機は、DMZで使用できます。

DMZポートにパソコンまたはゲーム機を接続する場合は、クロスケーブルを別途お買い求めいただき、使用してください。(MDI/MDI-X自動認識ポートではありません。)



大切

- [DMZ]ポートに接続する機器は1台のみです。  
ハブを接続して複数台の機器を接続することはできません。

## 8. 設置・配線する

本章では、本製品を設置・配線する方法を説明します。

### 8-1. 配線に必要なもの

ブロードバンド回線との接続には、以下のものをご用意ください。

#### ● 各ブロードバンド回線で決められているモデム機器

ご利用のブロードバンド回線	モデム機器
FTTH	光モデムまたはメディアコンバータ
ADSL	ADSLモデム
CATV	ケーブルモデム

通常これらの機器は、インターネット接続サービスに契約すると、事業者によって支給または設置されます。

- LANケーブル
- ブロードバンドルータ(1台:本体)
- ACアダプタ(1個:付属品)

接続するポートによって参照ページが異なります。

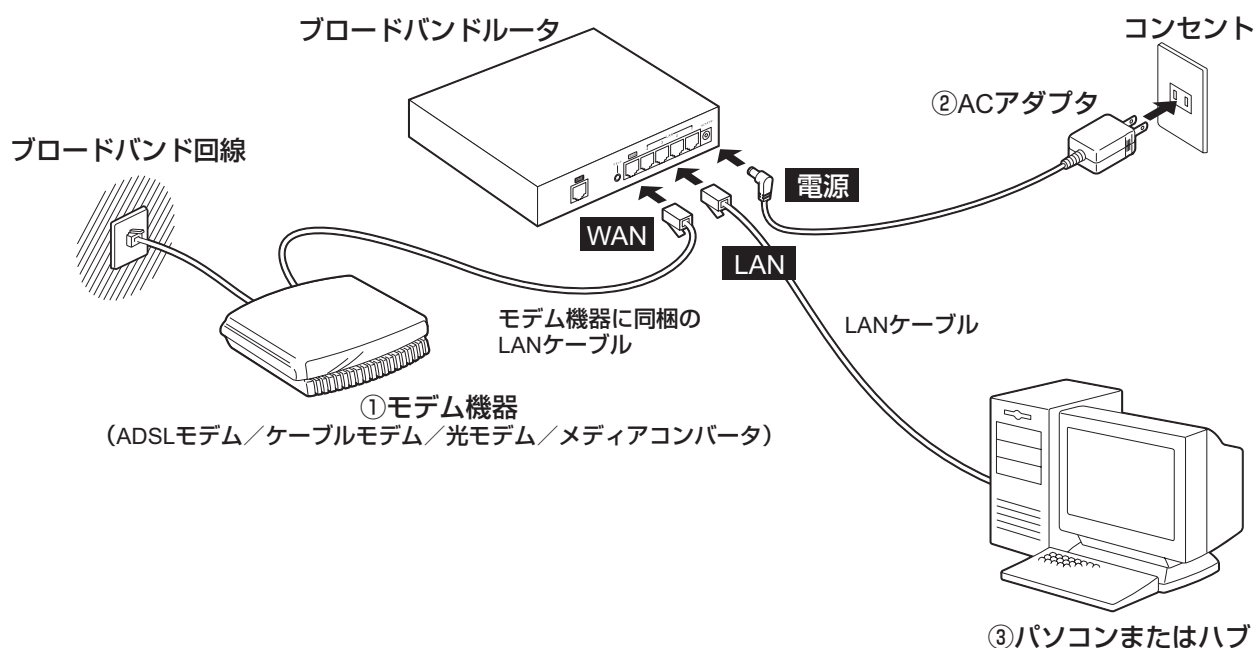
LANポート接続のみ	→P.18を参照
DMZポート接続のみ	→P.19を参照
LANポート／DMZポート両方接続	→P.18およびP.19を参照

## 8-2. 配線する

### LANポートの接続の場合

\* DMZポート接続の場合は、次ページ(P.19)を参照してください。

1. 設置・配線を始める前に、ブロードバンドルータや、モデム機器およびパソコンの電源を切ってください。
2. 下図のように配線してください。
3. 配線後、①モデム機器→②ブロードバンドルータ→③パソコンの順番で電源を入れてください。



#### ⚠ 注意

付属のACアダプタ以外のACアダプタを使用しないこと。



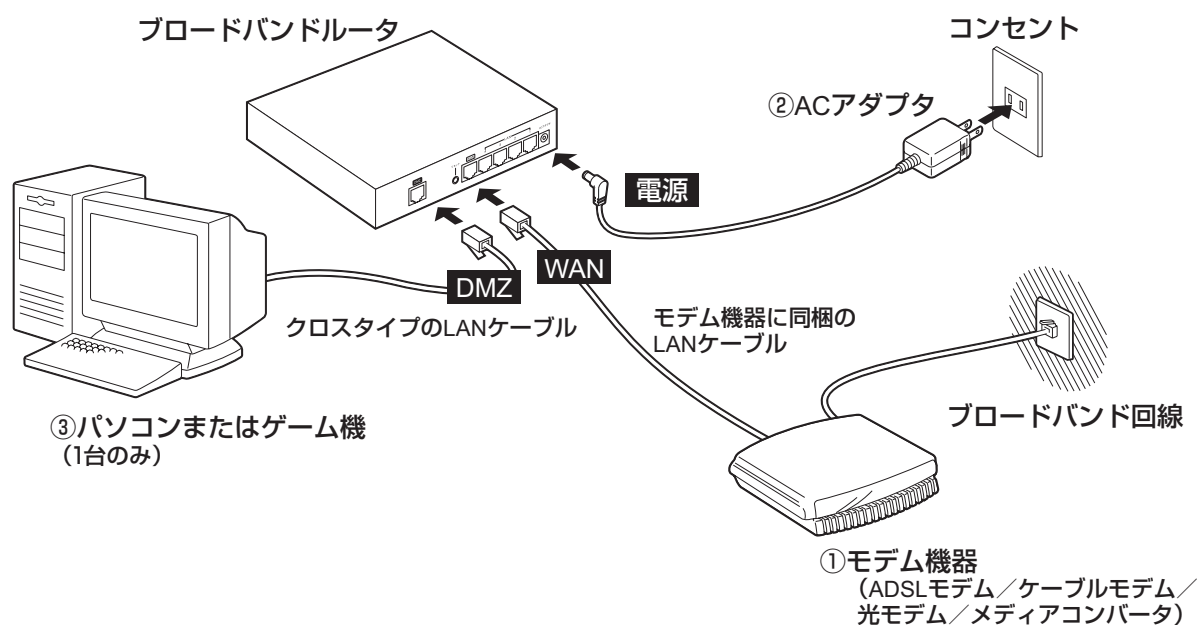
#### 大切

- FTTH(光)、ADSL または CATV の接続契約を済ませ、サービスの利用が可能になるまでは、本製品を設置することができません。また、モデム機器の設置については、業者が行う場合と、ユーザが行う場合があります。契約時にFTTH、ADSLまたはCATV事業者にお問い合わせのうえ、指示に従って設置してください。
- モデム機器がFTTHやADSL、CATVへの回線と接続(リンク)した状態になってから、設定を開始してください。(モデム機器によっては、ランプの点灯などで確認できます。)接続(リンク)できない場合は、モデム機器の電源を入れ直し、接続(リンク)されたことを確認してください。
- Ethernet用カテゴリ5規格品をご用意ください。LANポート(4ポートすべて)は、ストレート/クロスケーブルの種類を自動認識しますので、LANポートに接続する機器の種類にかかわらず、接続できます。[DMZ]ポートに接続する場合は、クロスケーブルをご用意ください。

## DMZポート接続の場合

\* LANポート接続の場合は、前ページ(P.18)を参照してください。

1. 設置・配線を始める前に、ブロードバンドルータや、モデム機器、およびパソコンの電源を切ってください。
2. 下図のように配線してください。
3. 配線後、①モデム機器→②ブロードバンドルータ→③パソコンの順番で電源を入れてください。



**注意**

付属のACアダプタ以外のACアダプタを使用しないこと。

**補足**

- DMZポートとLANポートの両方に機器を接続してご利用できます。その場合は、P.18とP.19両方の手順を参考に配線してください。



大切

- DMZ ポートにゲーム機やパソコンおよびサーバを接続する場合は、クロスタイプの LAN ケーブル (Ethernet用カテゴリ5規格品) を別途お買い求め頂き、接続してください。
- [DMZ] ポートに接続する機器は 1 台のみです。ハブを接続して、複数台の機器を接続することはできません。
- FTTH (光)、ADSL または CATV の接続契約を済ませ、サービスの利用が可能になるまでは、本製品を設置することができません。また、モデム機器の設置については、業者が行う場合と、ユーザーが行う場合があります。契約時に FTTH、ADSL または CATV 事業者にお問い合わせのうえ、指示に従って設置してください。
- モデム機器が FTTH や ADSL、CATV への回線と接続 (リンク) した状態になってから、設定を開始してください。(モデム機器によっては、ランプの点灯などで確認できます。) 接続 (リンク) できない場合は、モデム機器の電源を入れ直し、接続 (リンク) されたことを確認してください。
- LAN ポートに接続した機器を DMZ ポートに接続し直す場合は、本製品を再起動してください。

# 9. 設定完了までの流れ

## 9-1. 設定完了までの流れ

本章では、各OS、ブラウザソフトのバージョンを選択し、設定完了するための流れについてご説明します。

Windowsの場合		
手順1 10-1.ネットワークの設定	Windows XP/Server 2003	→P.23
	Windows Me/98/95	→P.28
	Windows 2000	→P.31
	Windows NT 4.0	→P.34
手順2 10-2.インターネットオプションの設定	Internet Explorer 6.0	→P.43
	Internet Explorer 5.5/5.0	→P.45
手順3 10-3.ブロードバンドルータの設定	各OS共通	→P.47

Macintoshの場合		
手順1 10-1.ネットワークの設定	Mac OS 8.x/9.x	→P.37
	Mac OS X	→P.39
手順2 10-3.ブロードバンドルータの設定	各OS共通	→P.47

## 9-2. 必要な情報の確認

ブロードバンド回線を契約すると、以下の情報が提供されます。  
本製品の設定を始める前にご確認ください。

契約	情報
FTTH(光)をご利用の場合	ユーザID (PPPoE方式の場合のみ) パスワード (PPPoE方式の場合のみ) ドメインネーム (PPPoE方式の場合のみ) <sup>(*1)</sup> ドメインネームサーバ (DNSサーバ) IPアドレス <sup>(*1)</sup> など
ADSLをご利用の場合	ユーザID (PPPoE方式の場合のみ) パスワード (PPPoE方式の場合のみ) ドメインネーム (PPPoE方式の場合のみ) <sup>(*1)</sup> ドメインネームサーバ (DNSサーバ) IPアドレス <sup>(*1)</sup> など
CATV	IPアドレス ドメインネームサーバ (DNSサーバ) IPアドレス <sup>(*1)</sup> など ホスト名およびコンピュータ名 (指定された場合のみ)

\*1 ドメインネームサーバ IP アドレスやドメインネームは、通常確認する必要はありません。プロバイダによっては公開されていない場合があります。

### ● 情報例

たとえば、PPPoEのADSL事業者からは次のような情報が提供されます。

項目	例
ユーザID	taro@omron.co.jp
パスワード	DdciHbkk
ドメインネーム	omron.co.jp
ドメインネームサーバIPアドレス	xxx.xxx.xxx.200

### 補足

- ユーザIDにはプロバイダより通達されたユーザIDの後ろに@を含むドメイン名を必ず入力してください。
- プロバイダによっては、今までご利用のユーザIDやパスワードが利用できないことがあります。また、加入しているADSL事業者により、ユーザIDやドメインネームなどが異なる場合がありますので、ご加入のプロバイダへご確認ください。
- 上記「項目」の名称は、プロバイダによって異なる場合があります。  
例： ユーザID→アカウント、ユーザ名、ログインIDなど  
ドメインネームサーバIPアドレス→DNSアドレスなど



# 10. 設定する

## 10-1. ネットワークの設定

ネットワークの設定は各OSによって手順が異なります。

- 『Windows XP/Server 2003の場合』(P.23)
- 『Windows Me/98/95の場合』(P.28)
- 『Windows 2000の場合』(P.31)
- 『Windows NT 4.0の場合』(P.34)
- 『Mac OS 8.x/9.xの場合』(P.37)
- 『Mac OS X 10.0.x~10.2.8の場合』(P.39)
- 『Mac OS X 10.3.x(Panther)の場合』(P.41)

### Windows XP/Server 2003の場合

この設定はDHCPを使って、IPアドレスを自動的に割り当てた場合の設定です。  
すでにLANが構成されていて、DHCPを使わず、パソコンのIPアドレスを固定している場合は、『取扱説明書 [詳細設定編] 9-1.IPアドレスを手動で割り当てる』を参照してください。

#### 手順 TCP/IP設定

1. [スタート] - [コントロールパネル]の順にクリックします。  
[コントロールパネル]画面が表示されるので[ネットワーク接続]をダブルクリックします。

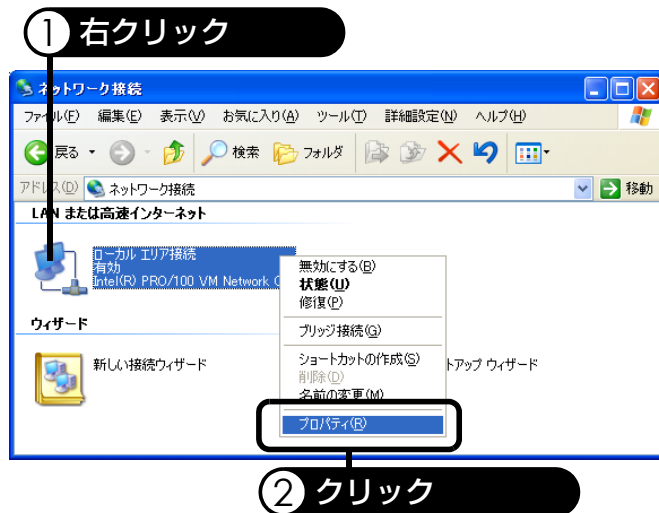
① ダブルクリック



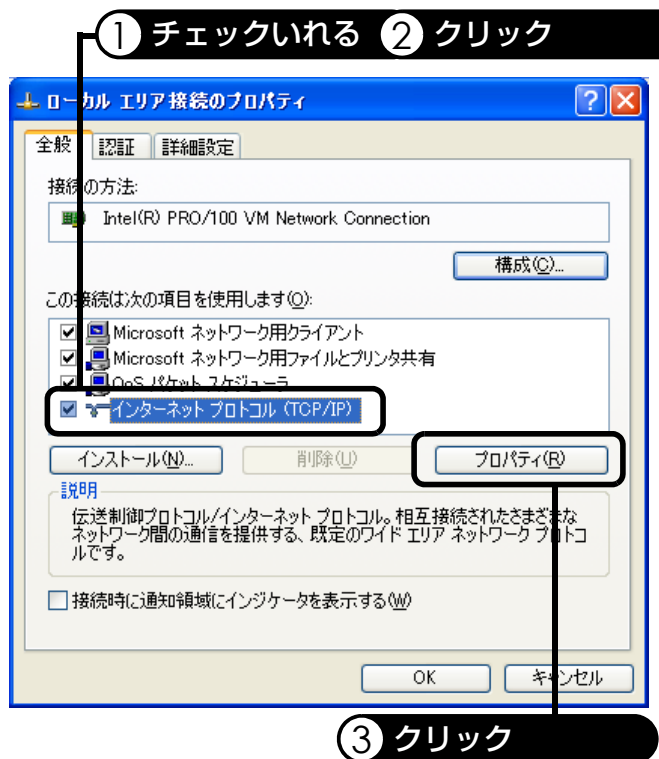
#### 補足

- [ネットワーク接続]が表示されない場合は、画面左上の[クラシック表示に切り替える]をクリックしてください。

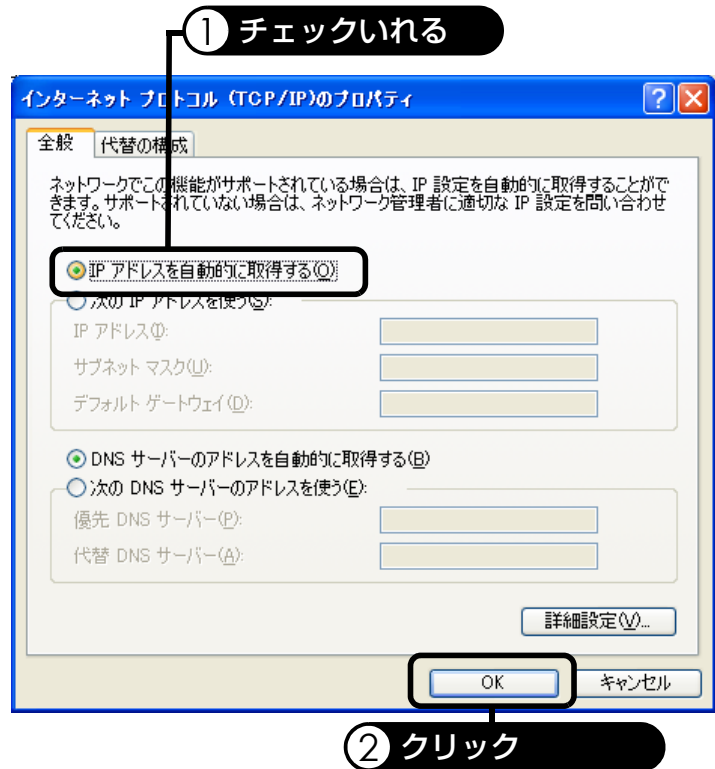
2. [ローカルエリア接続]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。



3. [インターネットプロトコル (TCP/IP)]のチェックが入っていることを確認し、選択してから、[プロパティ]をクリックします。



4. [IPアドレスを自動的に取得する]が選択されていることを確認し、[OK]をクリックします。



5. [OK]をクリックして[ローカルエリア接続のプロパティ]を閉じ、[ネットワーク接続]の画面を閉じます。



TCP/IPの設定は以上です。  
引き続き、IPアドレスの確認へお進みください。

## 手順 IPアドレスの確認

1. [スタート]－[コントロールパネル]の順にクリックします。  
[コントロールパネル]画面が表示されるので[ネットワーク接続]をダブルクリックします。

① ダブルクリック

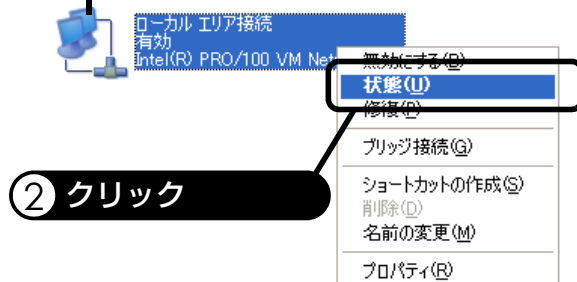


### 補足

- [ネットワーク接続]が表示されない場合は、画面左上の[クラシック表示に切り替える]をクリックしてください。

2. [ローカルエリア接続]を右クリックし、[状態]をクリックします。

① 右クリック

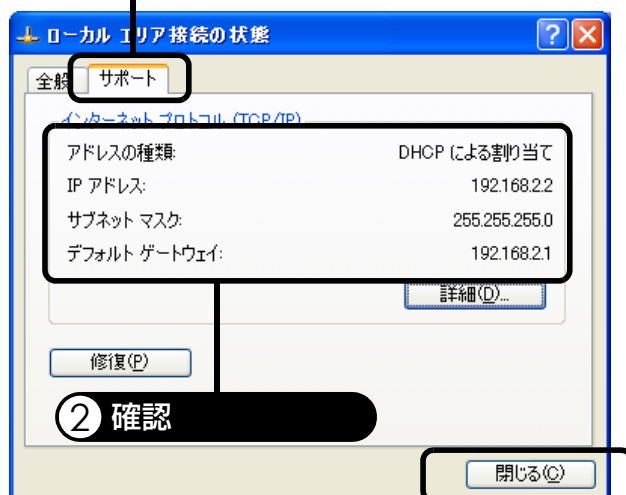


② クリック

3. [サポート]タブをクリックし、右のような画面表示となっていることを確認し、[閉じる]をクリックします。

- ・ アドレスの種類  
「DHCPによる割り当て」
- ・ IPアドレス  
「192.168.2.\*」初期値  
\*は2～254までの数値が入ります。実際には「192.168.2.2」「192.168.2.3」というようにパソコンごとに異なる値が表示されます。
- ・ サブネットマスク  
「255.255.255.0」初期値
- ・ デフォルトゲートウェイ  
「192.168.2.1」初期値

① クリック



② 確認

③ クリック

## 補足

- この値は本製品のDHCPサーバ機能を利用し、かつ本製品のIPアドレスは初期値のままで利用した場合の値です。本製品のDHCPサーバ機能を使用しない場合や本製品のIPアドレスを変更したり、パソコンのIPアドレスを固定した場合は、その設定値と合っているかご確認ください。
- [IPアドレス]などが正しく表示されていない場合は、[修復]をクリックしてください。

IPアドレスの確認は以上です。

引き続き、『10-2.インターネットオプションの設定』(P.43)へお進みください。

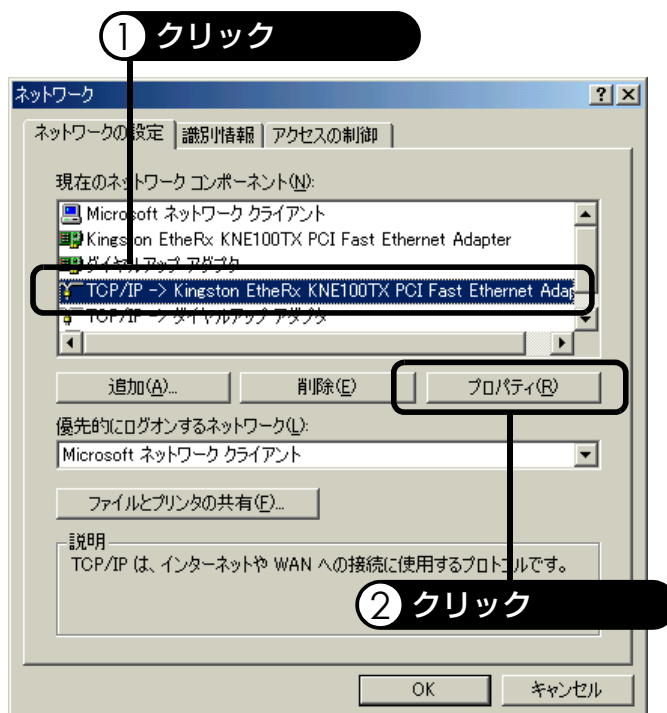
## Windows Me/98/95の場合

この設定はDHCPを使って、IPアドレスを自動的に割り当てた場合の設定です。すでにLANが構成されていて、DHCPを使わず、パソコンのIPアドレスを固定している場合は、『取扱説明書 [詳細設定編] 9-1.IPアドレスを手動で割り当てる』を参照してください。

\* Windows Meの画面を参照してご説明しております。Windows 98/95をご利用の場合は、画面が異なる場合がございますが、ご了承ください。

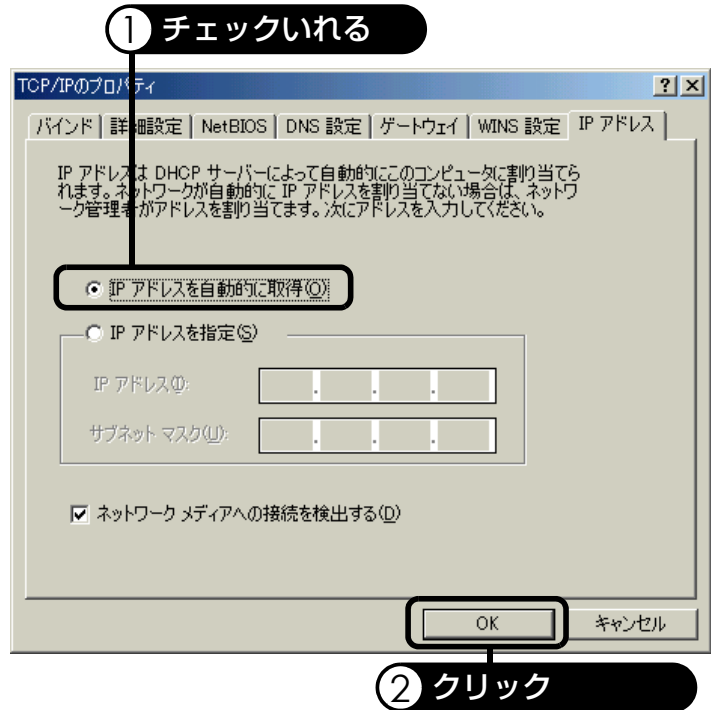
### 手順 TCP/IP設定

1. [スタート]－[設定]－[コントロールパネル]の順にクリックします。  
[コントロールパネル]画面が表示されるので[ネットワーク]をダブルクリックします。
2. [TCP/IP]をクリックし、[プロパティ]をクリックします。



3. [IPアドレスを自動的に取得]が選択されていることを確認し、[OK]をクリックします。

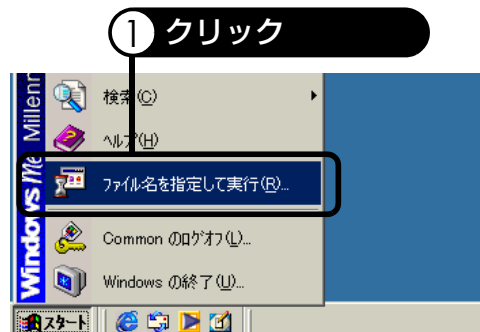
4. [OK]をクリックして、[TCP/IPのプロパティ]画面と[ネットワーク]画面を閉じます。  
その後パソコンの再起動を要求される場合があります。パソコンの指示に従い、パソコンを再起動してください。



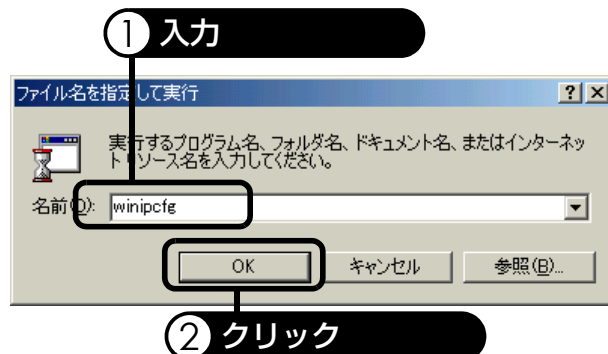
TCP/IPの設定は以上です。  
引き続き、IPアドレスの確認へお進みください。

## 手順 IPアドレスの確認

1. [スタート]—[ファイル名を指定して実行]の順にクリックします。

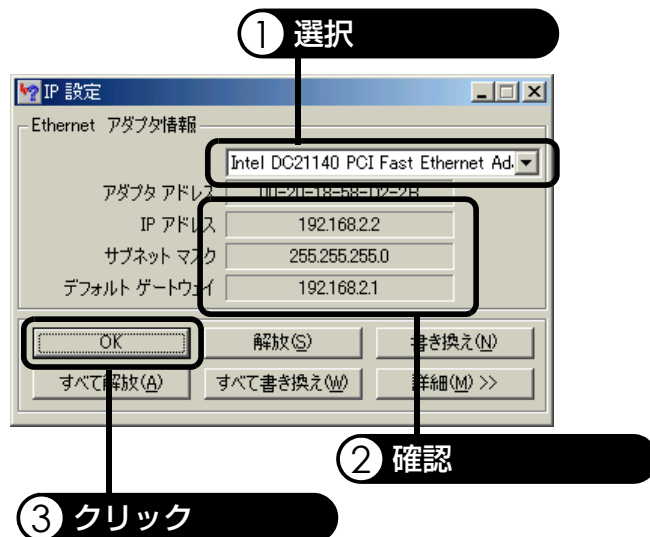


2. [名前]欄に半角文字で「winipcfg」と入力し、[OK]をクリックします。



**3.** [Ethernetアダプタ情報]欄  
でお使いのLANカードを選択  
し、右のような画面表示と  
なっていることを確認し、  
[OK]をクリックします。

- ・ IPアドレス  
「192.168.2.\*」初期値  
\*は2~254までの数値が  
入ります。実際には  
「192.168.2.2」  
「192.168.2.3」というよう  
にパソコンごとに異なる値  
が表示されます。
- ・ サブネットマスク  
「255.255.255.0」初期値
- ・ デフォルトゲートウェイ  
「192.168.2.1」初期値



**補足**

- この値は本製品のDHCPサーバ機能を利用し、かつ本製品のIPアドレスは初期値のままに利用した場合の値です。本製品のDHCPサーバ機能を使用しない場合や本製品のIPアドレスを変更したり、パソコンのIPアドレスを固定した場合は、その設定値と合っているかご確認ください。
- [IP アドレス]などが正しく表示されていない場合は、[すべて解放]をクリックしてから[すべて書き換え]をクリックしてください。

IPアドレスの確認は以上です。  
引き続き、『10-2.インターネットオプションの設定』(P.43)へお進みください。

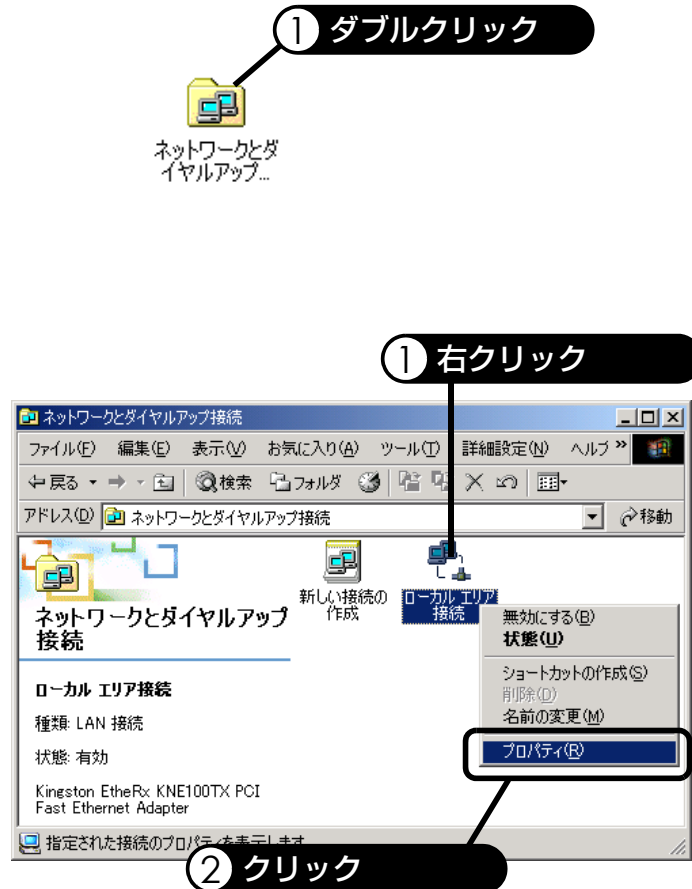


## Windows 2000の場合

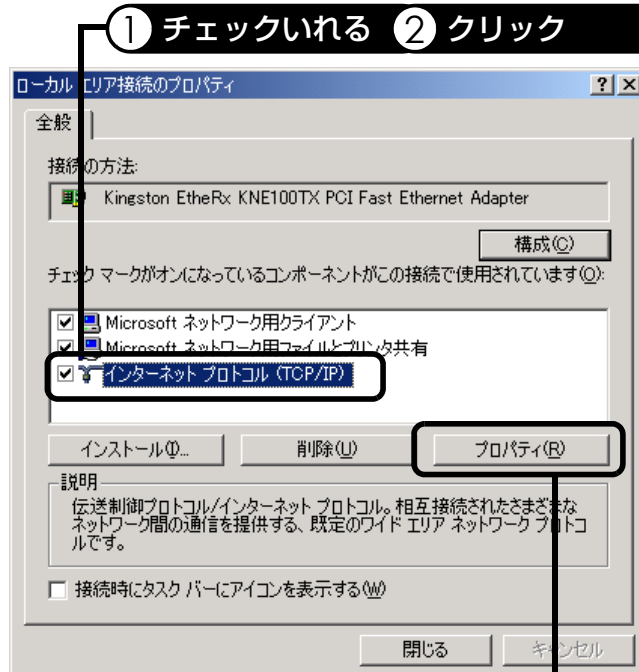
この設定はDHCPを使って、IPアドレスを自動的に割り当てた場合の設定です。  
すでにLANが構成されていて、DHCPを使わず、パソコンのIPアドレスを固定している場合は、  
『取扱説明書 [詳細設定編] 9-1.IPアドレスを手動で割り当てる』を参照してください。

### 手順 TCP/IP設定

1. [スタート]－[設定]－[コントロールパネル]の順にクリックします。  
[コントロールパネル]画面が表示されるので[ネットワークとダイヤルアップ接続]をダブルクリックします。
2. [ローカルエリア接続]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。

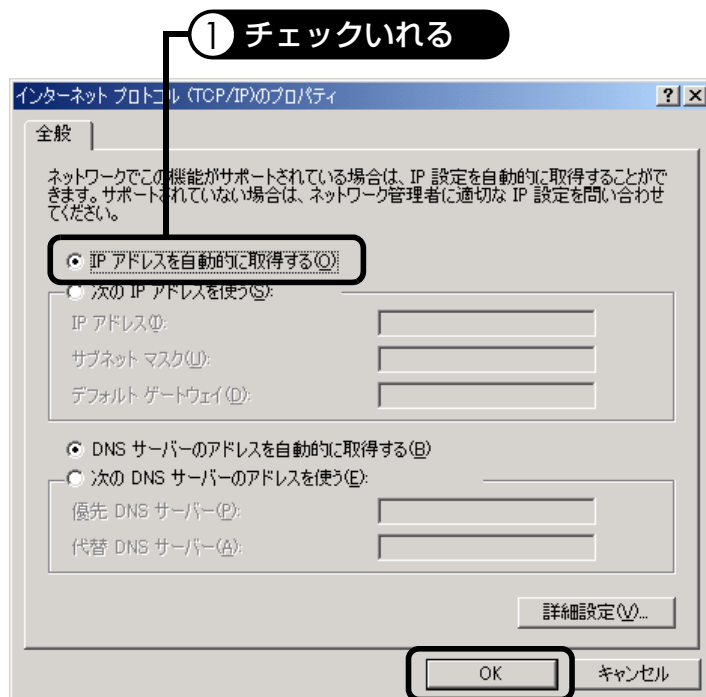


3. [インターネットプロトコル (TCP/IP)]のチェックが入っていることを確認し、選択していることから、[プロパティ]をクリックします。



3 クリック

4. [IPアドレスを自動的に取得する]が選択されていることを確認し、[OK]をクリックします。



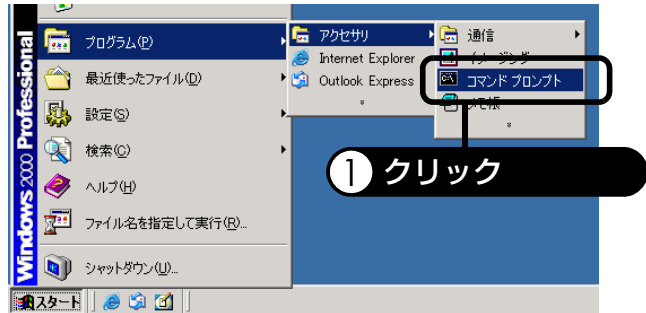
2 クリック

5. [OK]をクリックして[ローカルエリア接続のプロパティ]画面を閉じ[ネットワークとダイヤルアップ接続]画面を閉じます。

TCP/IPの設定は以上です。  
引き続き、IPアドレスの確認へお進みください。

## 手順 IPアドレスの確認


1. [スタート]－[プログラム]－[アクセサリ]－[コマンドプロンプト]の順にクリックします。



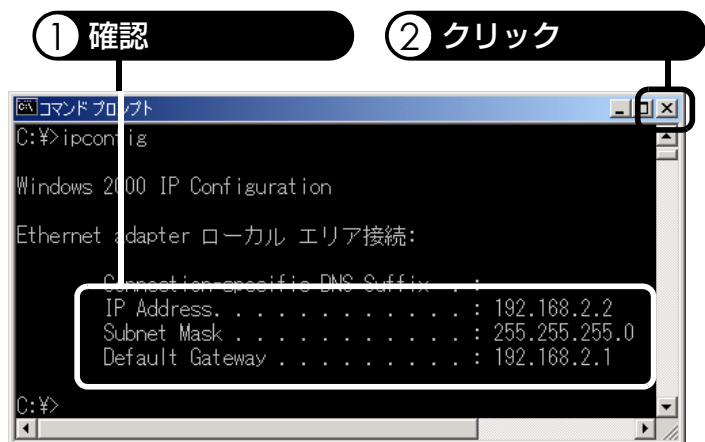
2. [C:¥>]と表示されたら、半角文字で「ipconfig」と入力し、<Enter>キーを押します。

- \* C:¥>はWindows 2000をインストールしているドライブによって表示が異なります。  
例:D:¥>



3. 右のような画面表示となっていることを確認し、右上のボタン  をクリックします。

- ・ IP Address  
「192.168.2.\*」初期値  
\*は2～254までの数値が入ります。実際には「192.168.2.2」「192.168.2.3」というようにパソコンごとに異なる値が表示されます。
- ・ Subnet Mask  
「255.255.255.0」初期値
- ・ Default Gateway  
「192.168.2.1」初期値



### 補足

- この値は本製品のDHCPサーバ機能を利用し、かつ本製品のIPアドレスは初期値のまま利用した場合の値です。本製品のDHCPサーバ機能を使用しない場合や本製品のIPアドレスを変更したり、パソコンのIPアドレスを固定した場合は、その設定値と合っているかご確認ください。
- [IP Address]などが正しく表示されていない場合は、C:¥>の後に半角文字で「ipconfig /renew」(ipconfigと/renewの間は半角スペース)と入力し、<Enter>キーを押してください。

IPアドレスの確認は以上です。

引き続き、『10-2.インターネットオプションの設定』(P.43)へお進みください。

## Windows NT 4.0の場合

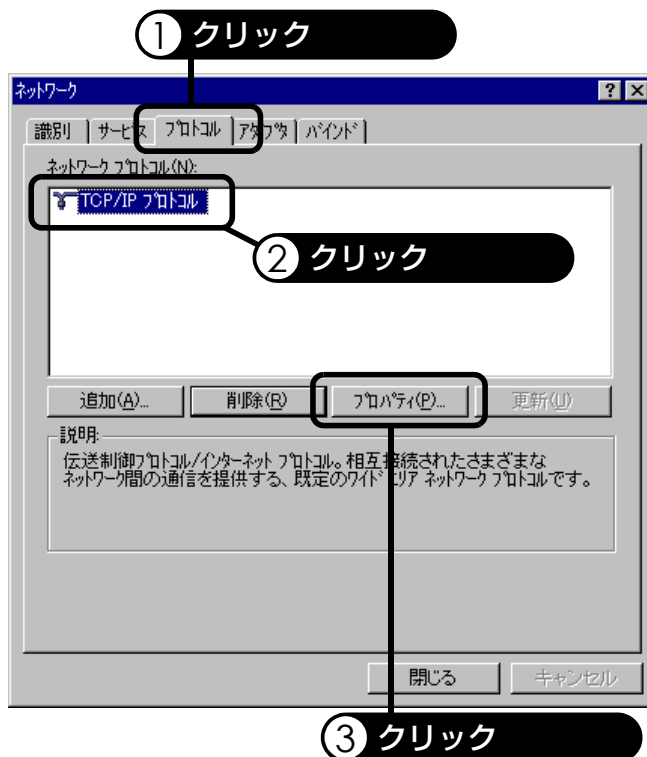
この設定はDHCPを使って、IPアドレスを自動的に割り当てた場合の設定です。すでにLANが構成されていて、DHCPを使わず、パソコンのIPアドレスを固定している場合は、『取扱説明書 [詳細設定編] 9-1.IPアドレスを手動で割り当てる』を参照してください。

### 手順 TCP/IP設定

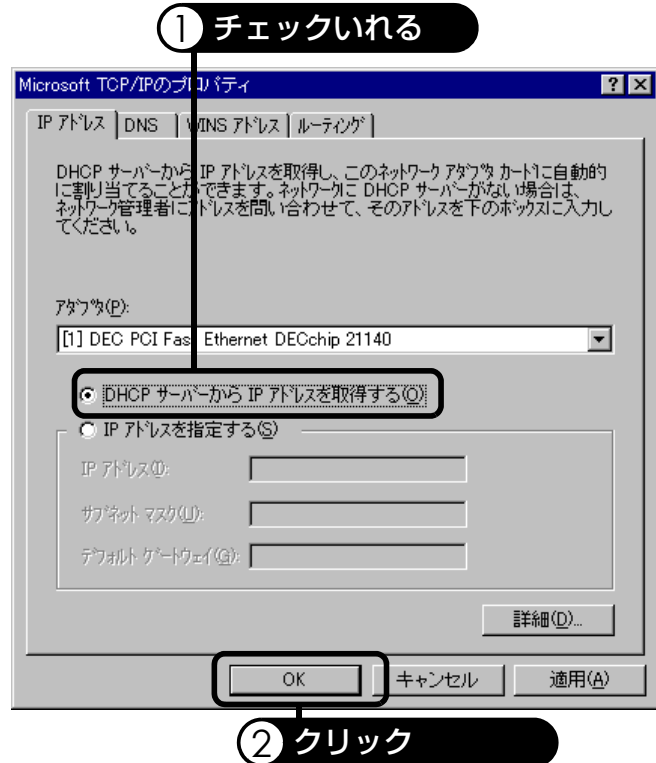
1. [スタート]－[設定]－[コントロールパネル]の順にクリックします。  
[コントロールパネル]画面が表示されるので[ネットワーク]をダブルクリックします。



2. [プロトコル]タブをクリックし、[TCP/IPプロトコル]をクリックしてから[プロパティ]をクリックします。



3. [DHCPサーバからIPアドレスを取得する]が選択されていることを確認し、[OK]をクリックします。



4. [OK]をクリックして[ネットワーク]画面を閉じます。

TCP/IPの設定は以上です。  
引き続き、IPアドレスの確認へお進みください。

## 手順 IPアドレスの確認


1. [スタート]—[プログラム]—[コマンドプロンプト]の順にクリックします。



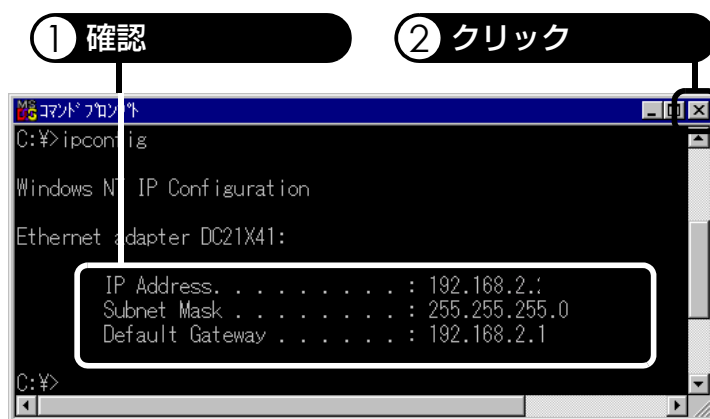
2. [C:¥>]と表示されたら、半角文字で「ipconfig」と入力し、<Enter>キーを押します。

- \* C:¥>はWindows NT 4.0をインストールしているドライブによって表示が異なります。  
例:D:¥>



3. 右のような画面表示となっていることを確認し、右上のボタン  をクリックします。

- ・ IP Address  
「192.168.2.\*」初期値  
\*は2~254までの数値が入ります。実際には「192.168.2.2」「192.168.2.3」というようにパソコンごとに異なる値が表示されます。
- ・ Subnet Mask  
「255.255.255.0」初期値
- ・ Default Gateway  
「192.168.2.1」初期値



補足

- この値は本製品のDHCPサーバ機能を利用し、かつ本製品のIPアドレスは初期値のままで利用した場合の値です。本製品のDHCPサーバ機能を使用しない場合や本製品のIPアドレスを変更したり、パソコンのIPアドレスを固定した場合は、その設定値と合っているかご確認ください。
- [IP Address]などが正しく表示されていない場合は、C:¥>の後に半角文字で「ipconfig /renew」(ipconfigと/renewの間は半角スペース)と入力し、<Enter>キーを押してください。

IPアドレスの確認は以上です。  
引き続き、『10-2.インターネットオプションの設定』(P.43)へお進みください。

## Mac OS 8.x/9.xの場合

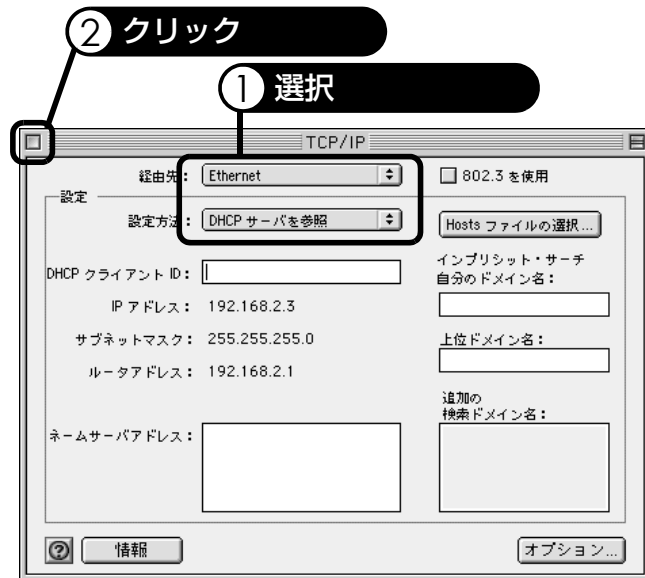
この設定はDHCPを使って、IPアドレスを自動的に割り当てた場合の設定です。すでにLANが構成されていて、DHCPを使わず、パソコンのIPアドレスを固定している場合は、『取扱説明書 [詳細設定編] 9-1.IPアドレスを手動で割り当てる』を参照してください。

### 手順 TCP/IP設定

1. アップルメニューから[コントロールパネル]－[TCP/IP]の順にクリックします。

2. 右のような画面表示となっていることを確認し、左上のクローズボックスをクリックし、画面を閉じます。保存画面が表示された場合は[保存]をクリックします。

- ・ 経由先  
「Ethernet」または「内蔵Ethernet」
- ・ 設定方法  
[DHCPサーバを参照]



#### 補足

- 上記画面と異なる場合は、TCP/IPの[編集]－[利用者モード]を選択し、[詳しい情報も指定]を選択し、[OK]をクリックしてください。

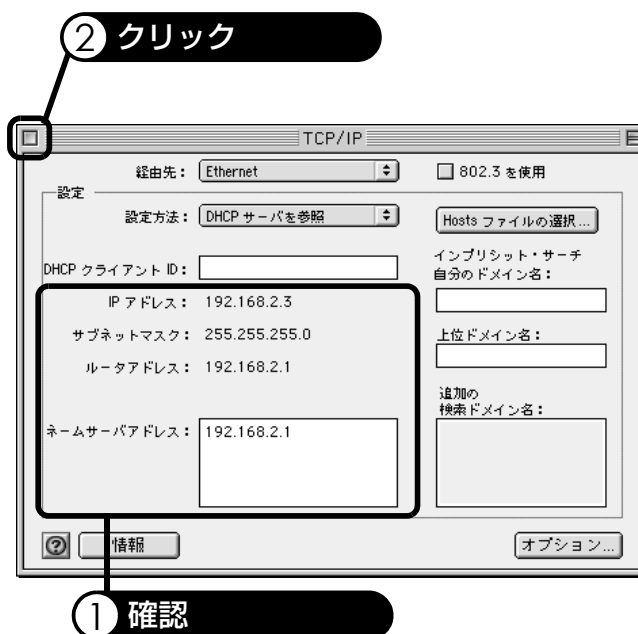
TCP/IPの設定は以上です。  
引き続き、IPアドレスの確認へお進みください。

## 手順 IPアドレスの確認

1. アップルメニューから[コントロールパネル]－[TCP/IP]の順にクリックします。

2. 右のような画面表示となっていることを確認し、左上のクローズボックスをクリックし、画面を閉じます。

- ・ IPアドレス  
「192.168.2.\*」初期値  
\*は2～254までの数値が入ります。実際には「192.168.2.2」「192.168.2.3」というようにパソコンごとに異なる値が表示されます。
- ・ サブネットマスク  
「255.255.255.0」初期値
- ・ ルータアドレス  
「192.168.2.1」初期値
- ・ ネームサーバアドレス  
「192.168.2.1」…ルータのIPアドレスまたはプロバイダから通知されたDNSアドレスを入力してください。



### 補足

- この値は本製品のDHCPサーバ機能を利用し、かつ本製品のIPアドレスは初期値のままに利用した場合の値です。本製品のDHCPサーバ機能を使用しない場合や本製品のIPアドレスを変更したり、パソコンのIPアドレスを固定した場合は、その設定値と合っているかご確認ください。
- [IP アドレス]などが正しく表示されていない場合は、本製品の電源が入っていることと、パソコンに正しく接続されている事を確認し、パソコンを再起動してください。

IPアドレスの確認は以上です。

引き続き、『10-3.ブロードバンドルータの設定』(P.47)へお進みください。



## Mac OS X 10.0.x~10.2.8の場合

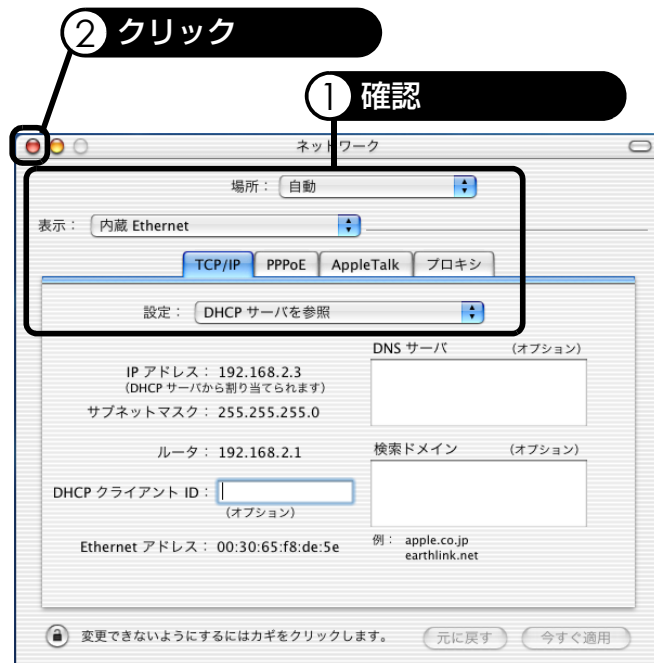
この設定はDHCPを使って、IPアドレスを自動的に割り当てた場合の設定です。すでにLANが構成されていて、DHCPを使わず、パソコンのIPアドレスを固定している場合は、『取扱説明書 [詳細設定編] 9-1.IPアドレスを手動で割り当てる』を参照してください。

### 手順 TCP/IP設定

1. アップルメニューから[場所] - [ネットワーク環境設定]の順にクリックします。

2. 右のような画面表示となっていることを確認し、左上のクローズボックスをクリックし、画面を閉じます。保存画面が表示された場合は、[保存する]をクリックします。

- ・ 場所  
「自動」
- ・ 表示<sup>(\*1)</sup>  
「内蔵Ethernet」または「Ethernet」
- ・ TCP/IPタブ内の設定  
「DHCPサーバを参照」



\*1 [表示] は、お使いのMac OS Xのバージョンによっては、[設定] で表示されます。

TCP/IPの設定は以上です。  
引き続き、IPアドレスの確認へお進みください。

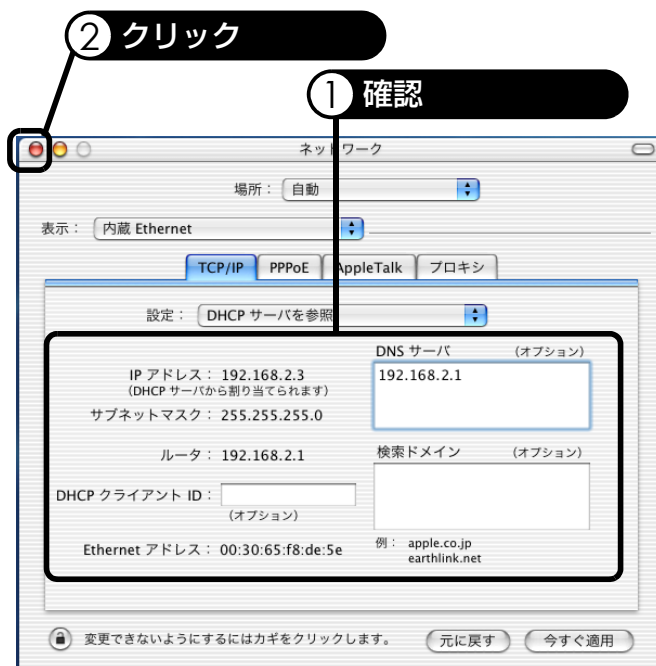
**手順** IPアドレスの確認

1. アップルメニューから[場所]－[ネットワーク環境設定]をクリックします。

2. 右のような画面表示となっていることを確認し、左上のクローズボックスをクリックします。

- ・ IPアドレス  
「192.168.2.\*」初期値  
\*は2～254までの数値が入ります。実際には「192.168.2.2」「192.168.2.3」というようにパソコンごとに異なる値が表示されます。
- ・ サブネットマスク(\*1)  
「255.255.255.0」初期値
- ・ ルータ(\*1)  
「192.168.2.1」初期値
- ・ DNSサーバ(\*2)  
「192.168.2.1」…ルータのIPアドレスまたはプロバイダから通知されたDNSアドレスを入力してください。

- \*1 [サブネットマスク] および [ルータ] はお使いのMac OS Xのバージョンによっては表示されません。  
\*2 [DNSサーバ] は、お使いのMac OS Xのバージョンによっては、[ドメインネームサーバ] で表示されます。

**補足**

- この値は本製品のDHCPサーバ機能を利用し、かつ本製品のIPアドレスは初期値のまま利用した場合の値です。本製品のDHCPサーバ機能を使用しない場合や本製品のIPアドレスを変更したり、パソコンのIPアドレスを固定した場合は、その設定値と合っているかご確認ください。
- [IP アドレス] などが正しく表示されていない場合は、本製品の電源が入っていることと、パソコンに正しく接続されている事を確認し、パソコンを再起動してください。

IPアドレスの確認は以上です。  
引き続き、『10-3.ブロードバンドルータの設定』(P.47)へお進みください。

## Mac OS X 10.3.x(Panther)の場合

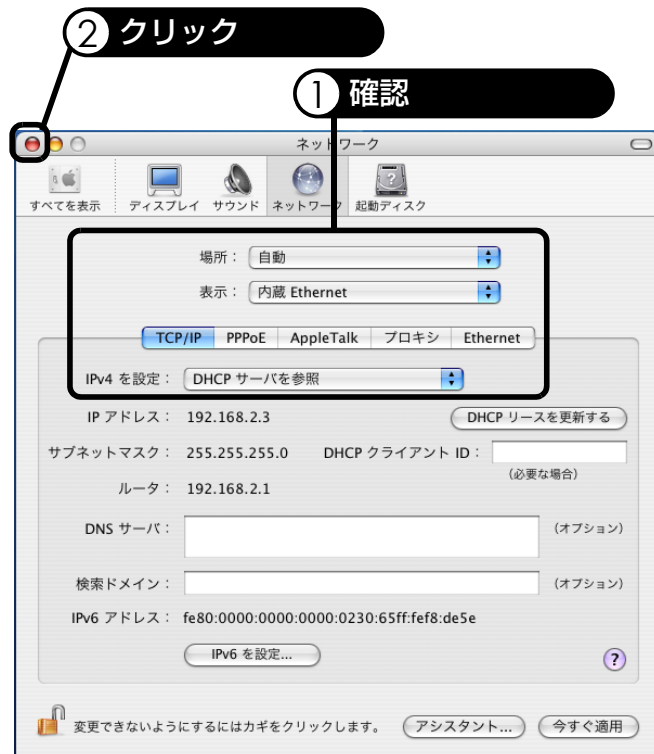
この設定はDHCPを使って、IPアドレスを自動的に割り当てた場合の設定です。すでにLANが構成されていて、DHCPを使わず、パソコンのIPアドレスを固定している場合は、『取扱説明書 [詳細設定編] 9-1.IPアドレスを手動で割り当てる』を参照してください。

### 手順 TCP/IP設定

1. アップルメニューから[場所] - [ネットワーク環境設定]の順にクリックします。

2. 右のような画面表示となっていることを確認し、左上のクローズボックスをクリックし、画面を閉じます。保存画面が表示された場合は、[保存する]をクリックします。

- ・ 場所  
「自動」
- ・ 表示  
「内蔵Ethernet」または「Ethernet」
- ・ IPv4を設定  
「DHCPサーバを参照」



TCP/IPの設定は以上です。  
引き続き、IPアドレスの確認へお進みください。

## 手順 IPアドレスの確認

1. アップルメニューから[場所] - [ネットワーク環境設定]をクリックします。

2. 右のような画面表示となっていることを確認し、左上のクローズボックスをクリックします。

- ・ IPアドレス  
「192.168.2.\*」初期値  
\*は2~254までの数値が入ります。実際には「192.168.2.2」「192.168.2.3」というようにパソコンごとに異なる値が表示されます。
- ・ サブネットマスク  
「255.255.255.0」初期値
- ・ ルータ  
「192.168.2.1」初期値
- ・ DNSサーバ  
「192.168.2.1」…ルータのIPアドレスまたはプロバイダから通知されたDNSアドレスを入力してください。



### 補足

- この値は本製品のDHCPサーバ機能を利用し、かつ本製品のIPアドレスは初期値のままに利用した場合の値です。本製品のDHCPサーバ機能を使用しない場合や本製品のIPアドレスを変更したり、パソコンのIPアドレスを固定した場合は、その設定値と合っているかご確認ください。
- [IP アドレス]などが正しく表示されていない場合は、本製品の電源が入っていることと、パソコンに正しく接続されている事を確認し、パソコンを再起動してください。

IPアドレスの確認は以上です。  
引き続き、『10-3.ブロードバンドルータの設定』(P.47)へお進みください。

## 10-2. インターネットオプションの設定

Windows コンピュータで、Internet Explorer を使用してインターネットに接続する場合には、Internet Explorer のインターネットオプションを設定する必要があります。

インターネットオプションの設定は、お使いの Internet Explorer のバージョンによって異なります。

→『Internet Explorer 6.0 (Windows版) の場合』(P.43)

→『Internet Explorer 5.5/5.0 (Windows版) の場合』(P.45)

### Internet Explorer 6.0 (Windows版) の場合

- \* Windows XP の画面を参照してご説明しております。  
プロバイダからの指定がある場合は、そちらに従って設定してください。

1. [スタート] - [コントロールパネル] の順にクリックします。コントロールパネル画面が表示されるので [インターネットオプション] をダブルクリックします。

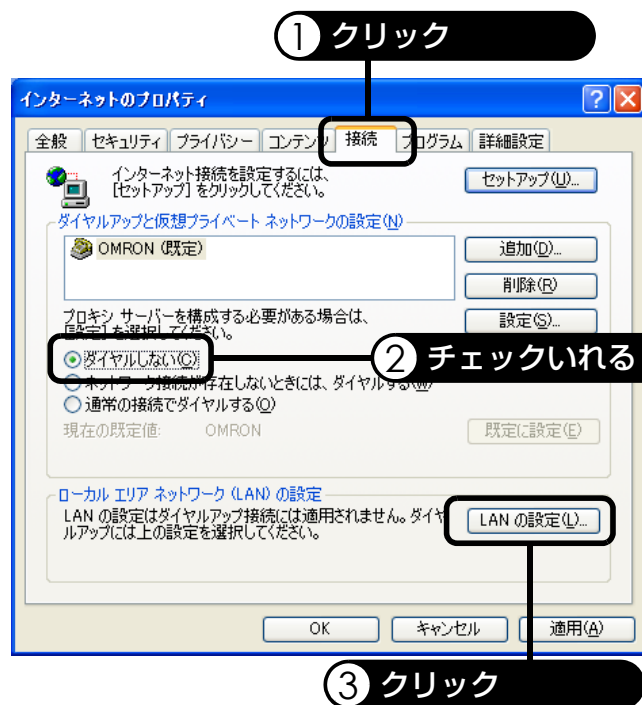


#### 補足

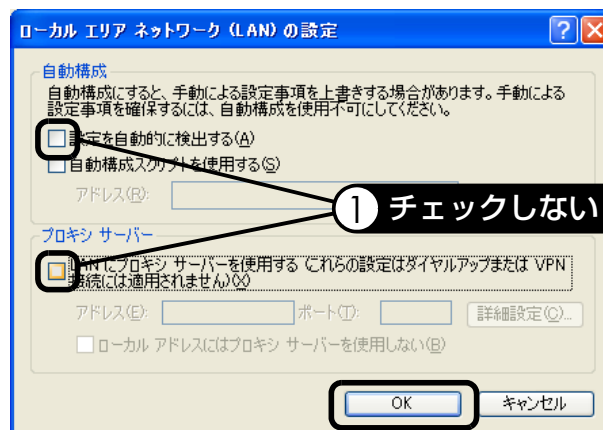
- 「インターネットオプション」が表示されない場合は画面左上の「クラシック表示に切り替える」をクリックしてください。

2. [接続] タブをクリックし、[ダイヤルしない] を選択し、[LAN の設定] をクリックします。

- \* ダイヤルアップの設定がない場合は、[ダイヤルしない] は選択できません。



3. [設定を自動的に検出する]欄および[LANにプロキシサーバーを使用する(これらの設定はダイヤルアップまたはVPN接続には適用されません。)]欄はチェックをしないで[OK]をクリックします。



4. 「インターネットプロパティ」画面に戻ります。[OK]をクリックして閉じます。

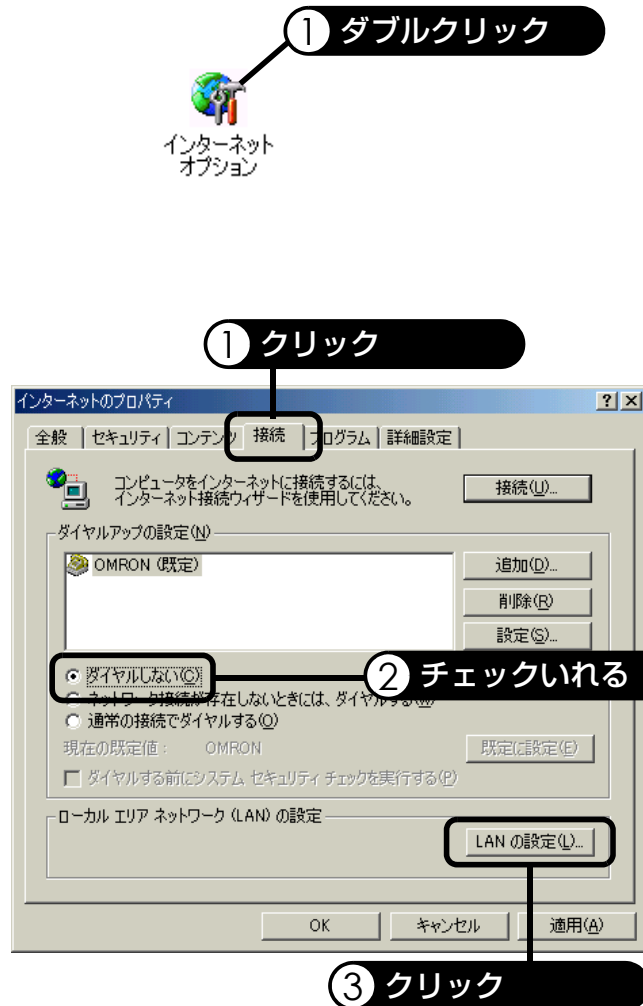
インターネットオプションの設定は以上です。  
引き続き、『10-3.ブロードバンドルータの設定』(P.47)へお進みください。

## Internet Explorer 5.5/5.0(Windows版)の場合

- \* Windows Meの画面を参照してご説明しております。  
プロバイダからの指定がある場合は、そちらに従って設定してください。

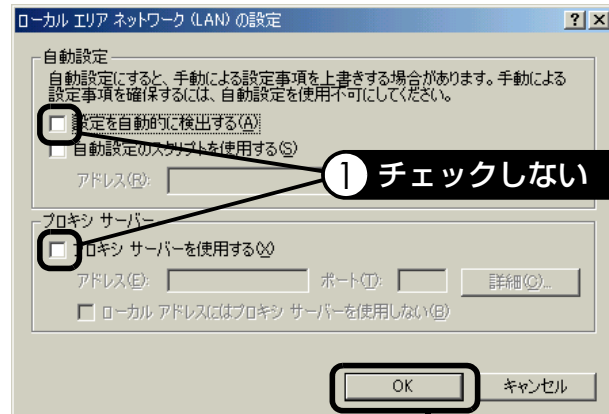
1. [スタート]－[設定]－[コントロールパネル]の順にクリックします。  
[コントロールパネル]画面が表示されるので[インターネットオプション]をダブルクリックします。
2. [接続]タブをクリックし、[ダイヤルしない]を選択し、[LANの設定]をクリックします。

- \* ダイヤルアップの設定がない場合は、[ダイヤルしない]は選択できません。



3. [設定を自動的に検出する]欄および[設定を自動的に検出する]欄および[プロキシサーバを使用する]欄をチェックをせずに、[OK]をクリックします。

4. 「インターネットプロパティ」画面に戻ります。[OK]をクリックして閉じます。



① チェックしない

② クリック

インターネットオプションの設定は以上です。  
引き続き、『10-3.ブロードバンドルータの設定』(P.47)へお進みください。



## 10-3. ブロードバンドルータの設定

ブロードバンドルータの設定は、お使いのパソコンからブラウザを使ってブロードバンドルータの設定画面を表示し設定します。

### ブロードバンドルータ設定画面の表示

\* Windows XPの画面を参照してご説明しております。

ブラウザは、以下のものを使用してください。手順は各OS共通です。

Windows :Internet Explorer 5.5以降またはNetscape Navigator 7.0以降

Macintosh :Internet Explorer 5.0以降またはNetscape Navigator 7.0以降

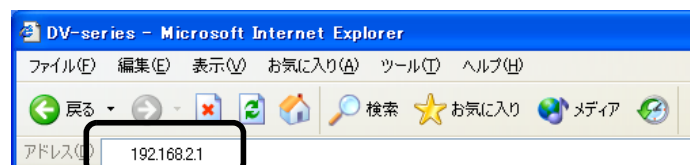
#### 1. [スタート]－[インターネット]をクリックします。

- \* Windows XP以外のOSの場合、デスクトップ上にある[Internet Explorer]アイコンをダブルクリックしてください。

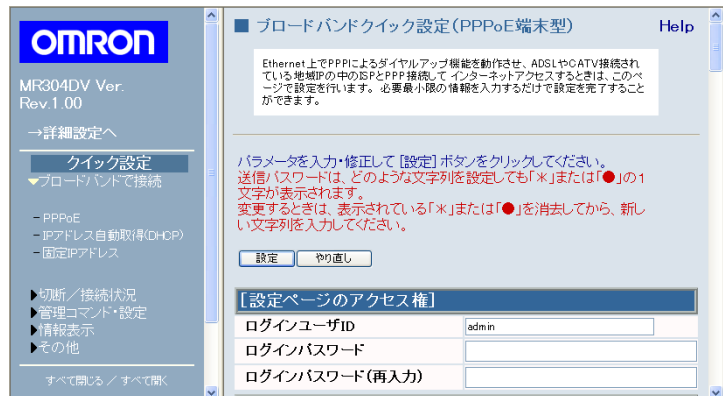


#### 2. アドレス欄に、本製品のIPアドレス「192.168.2.1」を入力し<Enter>キーを押します。

- \* Macintoshの場合は<return>キーを押します。
- \* 初期設定のIPアドレスは、「192.168.2.1」です。すでに本製品のIPアドレスを変更している場合は、変更後のIPアドレスを入力してください。



### 3. 初期画面が表示されます。



#### 補足

- 本製品のIPアドレス「192.168.2.1」を入力後、初期画面が表示されるまでに数分かかる場合があります。
- 初期画面が表示されない場合は、『12.困ったときには』(P.57)を参照してください。

引き続き、『ブロードバンドルータの設定』(P.49)へ進んでください。



大切

- パスワードにより、アクセスできるユーザを限定するログイン管理機能があります。設定方法は、『取扱説明書[詳細設定編]6-1-1.PPPoE』または『取扱説明書[詳細設定編]6-3-3.ユーザ・パスワード設定』を参照してください。

## ブロードバンドルータの設定

ここでは、クイック設定を利用して接続先を設定する方法について説明します。  
必要な設定は、接続しているモデムの種類や契約しているプロバイダによって異なります。以下の表を参照し、必要な設定の手順説明へお進みください。

ADSLモデムをご使用の場合	
Bフレッツ (FTTH)、フレッツ・ADSL等 (PPPoE) をご契約の場合	手順1『PPPoEメインの設定』(P.50)
Yahoo!BB、アッカ・ネットワークス、イー・アクセス等 (PPPoA) をご契約の場合	手順1『IPアドレスの設定 (YahooBB、アッカネットワークス、イーアクセス等 (PPPoA)、CATVの場合)』(P.52)
ケーブルモデムをご使用の場合	
CATV (ケーブルテレビ) をご契約の場合	手順1『IPアドレスの設定 (YahooBB、アッカネットワークス、イーアクセス等 (PPPoA)、CATVの場合)』(P.52) <sup>(*)</sup>

\*1 CATV (ケーブルテレビ) をご契約の場合、プロバイダからホスト名、ドメイン名、MAC アドレスなどが指定されることがあります。これらの設定が必要な場合は、以下を参照し設定してください。

ホスト名: 詳細設定画面 → [ルータ設定] → [WAN] → [DHCPクライアントID]  
ドメイン名: 詳細設定画面 → [ルータ設定] → [LAN] → [ドメイン名]  
MACアドレス: 詳細設定画面 → [ルータ設定] → [WAN] → [MACアドレス]

設定方法については、『取扱説明書 [詳細設定編] 7-3-1.WAN』および『取扱説明書 [詳細設定編] 7-3-2.LAN』を参照してください。



大切

- Bフレッツやフレッツ・ADSLなどのPPPoE方式のADSL、FTTH接続サービスをご利用の場合は、PPPoE接続用のソフトが起動していないことを確認してください。(常駐ソフトとしてスタートアップのショートカットアイコンにPPPoE接続用のソフトが入っている場合は終了させてください。)

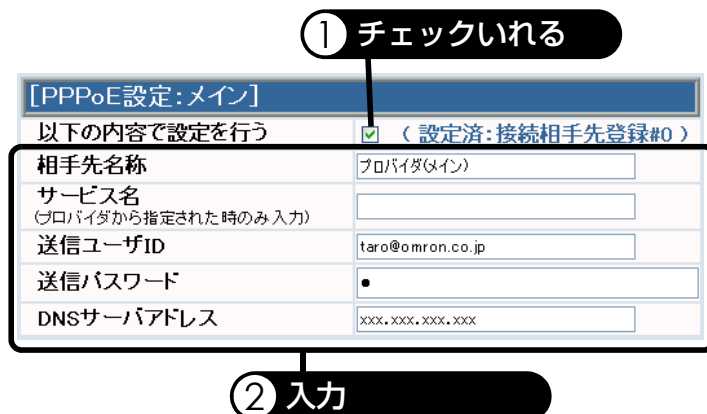
### 補足

- インターネットに接続する接続情報は、ご契約されているプロバイダやサービスの内容により異なります。ご契約のADSL接続サービスの情報を用意して設定を行ってください。
- クイック設定で PPPoE 相手先の登録を行った場合、端末型接続 (ルータの WAN のみにグローバルIPアドレスが割り当てられLAN側のパソコンではプライベートアドレスを利用する接続形態) で PPPoE を登録します。LAN型接続 (ルータおよびLAN側のパソコンにグローバルIPアドレスを割り当てる場合) を利用したい場合は、詳細設定画面の [接続 / 相手先登録] から PPPoE の登録を行ってください。詳細設定画面の [接続 / 相手先登録] からの登録方法については、『取扱説明書 [詳細設定編] 7-1.接続 / 相手先登録』を参照してください。
- PPPoE マルチセッションおよびPPTPによる接続もサポートしております。PPPoE マルチセッションおよびPPTPによる設定方法については、『取扱説明書 [詳細設定編] 7-1.接続 / 相手先登録』を参照してください。

## 手順 PPPoEメインの設定

PPPoEメインの設定では、Bフレッツ (FTTH)、フレッツ・ADSL等、PPPoEを使用してインターネットに接続する場合に、プロバイダから指定された接続情報を設定します。

1. ブロードバンドルータ設定画面の右側のページを下にスクロールし、[PPPoE設定:メイン]を表示します。
2. [以下の内容で設定を行う]欄をチェックし、各項目を入力します。

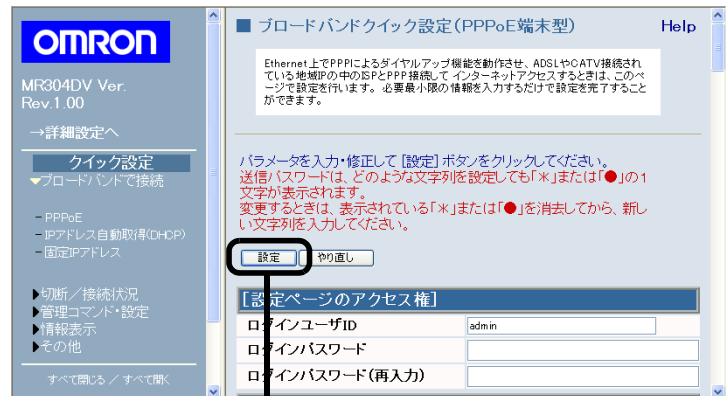


項目	説明
相手先名称	設定した相手先がどこであるかを特定するための名称を入力します。任意の名称を入力できます。 初期値: プロバイダ(メイン)
サービス名	プロバイダから指定されたサービス名がある場合に、指定されたサービス名を入力します。指定がない場合は、入力しないでください。
送信ユーザID	プロバイダから指定されたユーザID(アカウント/ログインID/認証IDともいう)を入力します。 例: taro@omron.co.jp * 送信ユーザIDは@を含むドメインネームをすべて入力してください。 * 大文字・小文字を間違えないように入力してください。
送信パスワード	プロバイダから指定されたパスワードを(ログインパスワード/認証パスワードともいう)を入力してください。 例: DdcIHbkk * 大文字・小文字を間違えないように入力してください。 * 入力時「●」または「*」の1文字で表示されます。
DNSサーバアドレス	プロバイダから指定されたDNSサーバアドレス(ドメインネームサーバアドレス)がある場合に、指定されたDNSサーバアドレスを入力します。指定がない場合は、入力しないでください。

## 補足

- クイック設定でPPPoEを設定した場合、接続モードは自動接続に設定されます。自動接続では、LANからの接続要求時に自動的に接続します。接続モードは、自動接続以外にも常時接続や手動接続を設定することもできます。設定方法については、『取扱説明書 [詳細設定編] 7-1. 接続 / 相手先登録』を参照してください。

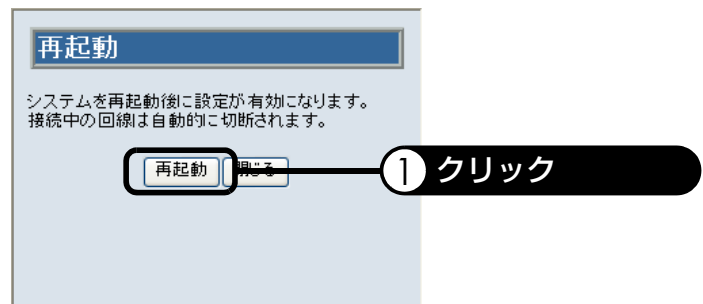
### 3. ページを一番上までスクロールし、[設定]をクリックします。



設定する

### 4. 再起動画面が表示されるので、[再起動]をクリックします。

- ・ システムを再起動します。再起動中は、[状態]ランプが点灯します。システムの再起動を完了すると、[状態]ランプの点灯が消え、再起動画面を自動的に閉じます。



PPPoEメインの設定は以上です。

引き続き、『IPアドレスの設定 (YahooBB、アッカネットワークス、イーアクセス等 (PPPoA)、CATVの場合)』(P.52)へお進みください。

**手順** IPアドレスの設定(YahooBB、アッカネットワークス、イーアクセス等(PPPoA)、CATVの場合)

IPアドレスの設定は、プロバイダからグローバルIPアドレスが指定されているか、指定されていないかによって、設定方法が異なります。

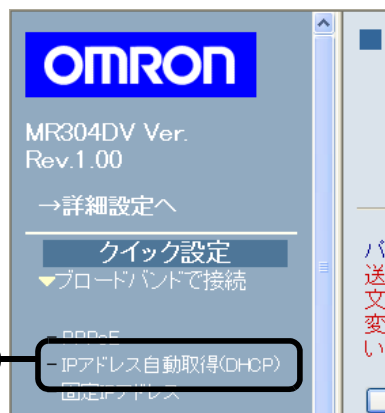
**IPアドレスが指定されていない場合**



大切

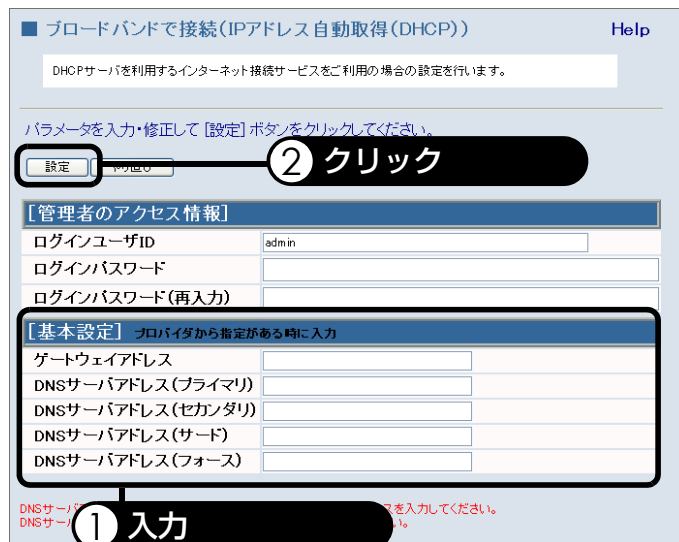
- PPPoEの設定がある場合は、『取扱説明書[詳細設定編] 7-9-2. 設定の消去』を参照し、すべてのルータ接続相手先情報を消去してください。

1. [ブロードバンドで接続]の [IPアドレス自動取得 (DHCP)] をクリックします。



2. 必要に応じて[基本設定]の項目を入力し、[設定] をクリックします。

- \* [基本設定]の入力は、プロバイダから指定がある項目のみ入力してください。プロバイダから指定がない場合は、何も入力せずに [設定] をクリックしてください。

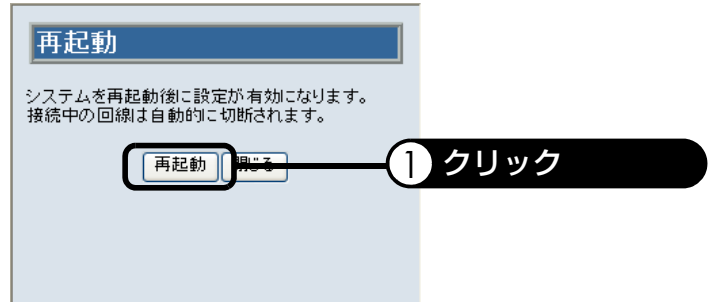


項目	説明
ゲートウェイアドレス	プロバイダから指定されたゲートウェイ(ゲートウェイアドレス/デフォルトゲートウェイともいう)がある場合に、指定されたゲートウェイを入力します。

項目	説明
DNSサーバアドレス (プライマリ) (セカンダリ) (サード) (フォース)	プロバイダから指定されたそれぞれ(プライマリ、セカンダリ、サード、フォース)のDNSサーバアドレスがある場合に、指定されたDNSサーバアドレスをそれぞれ入力します。

### 3. 再起動画面が表示されるので、[再起動]をクリックします。

- ・システムを再起動します。再起動中は、[状態]ランプが点灯します。システムの再起動を完了すると、[状態]ランプの点灯が消え、再起動画面を自動的に閉じます。



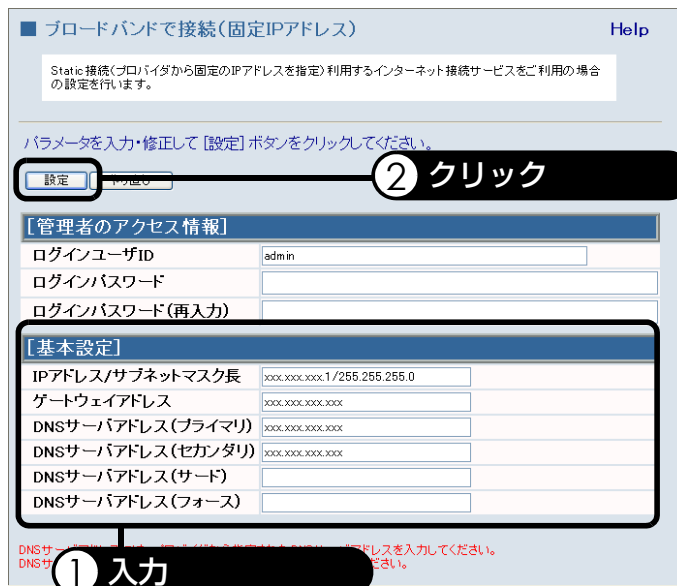
IPアドレスの設定は以上です。  
引き続き、『11.接続する』(P.56)へお進みください。

#### IPアドレスが指定されている場合

### 1. [ブロードバンドで接続]の[固定IPアドレス]をクリックします。



2. 必要に応じて[基本設定]の項目を入力し、[設定]をクリックします。

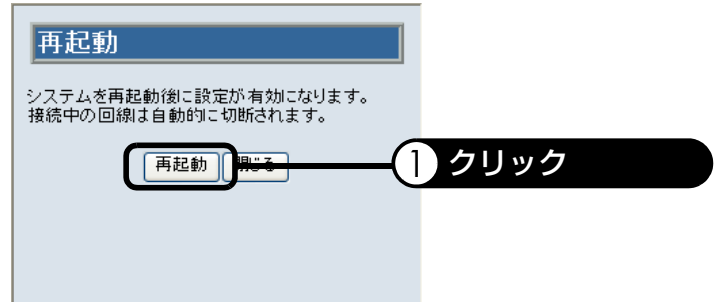


項目	説明
IPアドレス／サブネットマスク長	<p>プロバイダから指定されたIPアドレスおよびサブネットマスクを「IPアドレス/サブネットマスク」のフォーマットで入力します。</p> <p>例: xxx.xxx.xxx.1/255.255.255.0</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 入力したサブネットマスクは、設定を適用すると、「/24」のような入力したサブネットマスクを示すビット数に変換されます。</li> <li>* 「255.255.255.0」などサブネットマスクを入力する代わりに、サブネットマスクを表すビット数を入力することもできます。</li> </ul> <p>例: xxx.xxx.xxx.1/24</p>
ゲートウェイアドレス	<p>プロバイダから指定されたゲートウェイ(ゲートウェイアドレス/デフォルトゲートウェイともいう)がある場合に、指定されたゲートウェイを入力します。</p>
DNSサーバアドレス (プライマリ) (セカンダリ) (サード) (フォース)	<p>プロバイダから指定されたそれぞれ(プライマリ、セカンダリ、サード、フォース)のDNSサーバアドレスがある場合に、指定されたDNSサーバアドレスをそれぞれ入力します。</p>



### 3. 再起動画面が表示されるので、[再起動]をクリックします。

- ・システムを再起動します。再起動中は、[状態]ランプが点灯します。システムの再起動を完了すると、[状態]ランプの点灯が消え、再起動画面を自動的に閉じます。



IPアドレスの設定は以上です。  
引き続き、『11.接続する』(P.56)へお進みください。

## ファイアウォールについて

本製品ではファイアウォール機能(SPI)が初期状態で設定してあるので、そのままご使用いただけます\*。さらに詳細な設定をする場合は、『取扱説明書[詳細設定編]7-4.セキュリティ設定』を参照してください。

- \* プロバイダから指定された固定IPアドレス(グローバルIPアドレス)を本製品に接続されたパソコンに割り当てた場合、グローバルIPアドレスを割り当てたパソコンは、インターネットに対して全てのポートがデフォルトの状態では常に閉じた状態になっています。また、本製品にはファイアウォール機能(SPI)が初期状態で設定されています。しかし、すべての外部攻撃からの保護を保証するものではありませんので、万一来備えて、不正侵入を防止するためのセキュリティソフトウェアを個々のパソコンにインストールしておくことをお勧めします。

# 11. 接続する

## 11-1. ホームページを見る

1. アドレス欄に、半角文字で「<http://www.omron.co.jp/ped-j/>」と入力し、<Enter>キーを押します。  
Macintoshの方は<Return>キーを押します。



### 補足

- ホームページが表示されない場合は、『12.困ったときには』の『4.ホームページが表示されない』(P.59)を参照してください。

2. 終了するときは、ブラウザを閉じてください。

## 12. 困ったときには

本製品の動作やインターネット接続に問題がある場合の対策や各種要望などについて説明します。本章に記載されている対策でも解決されない場合は、当社カスタマサポートセンタ (TEL: ☎ 0120-77-4717) へお問い合わせください。

### 1. ACアダプタを電源コネクタに接続しても、[電源]ランプが点灯しない



対策1

本製品に同梱されているACアダプタを使用していることを確認してください。



対策2

『8. 設置・配線する』(P.17)を参照して、電源プラグがコンセントに正しく接続されていることを確認してください。



対策3

ACアダプタがコンセントに正しく接続されていることを確認してください。また、別のコンセントにACアダプタを接続していただき、[電源]ランプが点灯するかご確認ください。

対策1～3を実施しても[電源]ランプが点灯しない場合は、本製品が故障しています。本書巻末の「修理依頼票」を利用して、当社周辺機器修理センタへ修理依頼をしてください。『15. 修理・問い合わせ』(P.69)を参照してください。

### 2. 初期画面が表示されない

#### LANポートに接続している場合



対策1

ブロードバンドルータの電源が入っていることを確認してください。電源が入っている場合には、[電源]ランプが緑色に点灯します。



対策2

LANケーブルがブロードバンドルータに正しく接続されていること、およびLANケーブルがパソコンに正しく接続されていることを確認してください。ブロードバンドルータの電源が入っていて、LANケーブルでパソコンと正しく接続されている場合には、LANケーブルを接続した[LAN]ポートの[Link/Act]ランプが、緑色に点灯します。配線については、『8. 設置・配線する』(P.17)を参照してください。



対策3

ブラウザの設定に間違いがないことを確認してください。ブラウザの設定がLAN経由になっていることを確認してください。詳細は、『10-2. インターネットオプションの設定』(P.43)を参照し、設定し直してください。Macintoshをお使いの場合は、次の設定を確認してください。






#### ● Macintosh の場合

ブラウザの[編集] - [初期設定] - [ネットワーク]を選択して表示される[プロキシ]画面で、「Webプロキシ」にチェックマークが付いている場合は、外してください。






対策4

ブロードバンドルータのIPアドレスを変更していないことを確認してください。IPアドレスを変更している場合は、アドレスの入力欄に変更したIPアドレスを入力してください。変更したIPアドレスがわからない場合は、ブロードバンドルータをリセットするとIPアドレスが「192.168.2.1」になります。リセット方法は背面パネルにある[リセット]ボタンを10秒以上押します。ブロードバンドルータの全ての設定を、工場出荷状態に戻すことができます。

- 対策5  ブロードバンドルータの設定に使用するパソコンは、直接接続されているか、同一LAN上で接続されていることを確認してください。  
異なるLANセグメントからでは、ブロードバンドルータの設定画面を開くことができません。
- 対策6  すでに構成されているLAN環境にブロードバンドルータを導入する場合は、ブロードバンドルータのIPアドレス「192.168.2.1」を他の機器で使用していないことを確認してください。  
他の機器で使用している場合は、ブロードバンドルータに別のIPアドレスを割り当てるまで、その機器の電源を切ってください。
- 対策7  お使いのパソコンの設定を確認してください。  
確認方法は『10.設定する』(P.23)を参照してください。
- 対策8  ネットワークに接続している他のユーザ(パソコン)ですでに設定画面を開いている場合は、[ログアウト]をクリックしてください。
- 対策9  パソコンのローカルIPアドレスを取得し直してください。  
方法は、『12.困ったときには』の『7.IPアドレスが競合してしまう(複数台のパソコンを接続した場合にメッセージが表示される)』(P.62)のパソコンの設定を行ってください。

#### DMZポートに接続している場合

- 対策1  前面パネルのDMZポートの[Link/Act]ランプが点灯または点滅している場合は正しくクロスケーブルで接続できています。DMZポートの[Link/Act]ランプが消灯している場合は、接続しているケーブルが正しくないか、接続した機器の電源が入っていません。DMZポートはクロスケーブルを使用します。クロスケーブルを別途お買い求め頂き、接続してください。
- 対策2  DMZポートには複数台の機器を接続できません。1台のみ直接クロスケーブルで接続してください。ハブを接続することもできません。
- 対策3  『LANポートに接続している場合』の対策1、3、4、6～8(P.57～P.58)を参照してください。

### 3. インターネットに接続できない

#### ※ 対策1

[WAN]ランプが点灯していることを確認してください。  
[WAN]ランプが点灯していない場合は、以下の対策を参照して、設定を確認してください。

(1) パソコンやブロードバンドルータ、モデム機器がそれぞれ正しく接続されていることを確認してください。

接続方法については、『8.設置・配線する』(P.17)を参照してください。

モデム機器が、ADSLやFTTH、CATV回線と接続(リンク)した状態になってから設定を開始してください。(お使いのモデム機器によっては、ランプの点灯などで確認できます。)

接続(リンク)できない場合は、モデム機器の電源を入れ直し、接続(リンク)されたことを確認してください。

(2) ブロードバンドルータの設定が正しい手順で行われていることを確認してください。

設定方法については、『10.設定する』(P.23)を参照してください。また、すでに構成されているLAN環境にブロードバンドルータを導入する場合は、『取扱説明書[詳細設定編]7-3-2.LAN』を参照してください。

#### ※ 対策2

Bフレッツやフレッツ・ADSLなどPPPoEに対応した事業者に接続する場合、ユーザ名、パスワードが間違っていて入力していないことを確認してください。ユーザ名は@を含むフルドメインで入力してください。

#### ※ 対策3

ADSLをご利用の場合は、ADSL接続ソフトが起動していないことを確認してください。起動していなくても接続できない場合は、アンインストール(削除)してください。

#### ※ 対策4

BフレッツやフレッツADSLなどPPPoEに対応した事業者をご利用で、モデムに「PPPoEブリッジ機能」を設定している場合は、解除して「ブリッジモード」に設定を変更してください。

#### ※ 対策5

本製品とモデムの電源を10分間程度切り、モデム→ルータの順に電源を入れてみてください。

### 4. ホームページが表示されない

#### ※ 対策1

『12.困ったときには』の『3.インターネットに接続できない』(P.59)を確認してください。

#### ※ 対策2

アドレス欄に表示させたいURLアドレスが、正しく入力されていることを確認してください。他のホームページアドレスでも同様に表示できないか確認してください。

#### ※ 対策3

プロバイダからDNS情報を送信していない場合があります。

その場合はプロバイダから提供されているDNSサーバIPアドレスをパソコンに設定してください。設定方法は、次の対策4を参照してください。



対策4

パソコンのIPアドレスを固定で設定している場合は、プロバイダから提供されているDNSサーバIPアドレスをパソコンに設定してください。設定方法は『10-1.ネットワークの設定』(P.23)を参照して、以下のように入力してください。

- WindowsXP/Server 2003 (P.23) /2000 (P.31) の場合  
[次のDNSサーバのアドレスを使う]にチェックマークをつけ、DNSサーバIPアドレスを入力し、[OK]をクリックしてください。
- WindowsMe/98/95 (P.28) の場合  
[DNS設定]タブをクリックし、[DNSを使う]にチェックマークをつけ、[ホスト]に任意の名前を入力します。[DNSの検索順]にDNSサーバIPアドレスを入力し、[追加] - [OK]の順にクリックしてください。その後、パソコンを再起動してください。
- Windows NT 4.0 (P.34) の場合  
[DNS]タブをクリックし、[ホスト名]に任意の名前を入力します。[DNSの検索順]にDNSサーバIPアドレスを入力し、[追加] - [OK]の順にをクリックしてください。その後、パソコンを再起動してください。
- Mac OS 8.x/9.x (P.35-2) /Mac OS X (P.37-2) の場合  
[ネームサーバアドレス]または[ドメインネームサーバ(オプション)]にDNSサーバIPアドレスを入力、左上のクローズボックスをクリックしてください。  
\* [ネームサーバアドレス]欄に入力できないときには、TCP/IPの[編集] - [利用者モード]を選択し、[詳しい情報も指定]をクリックし、[OK]をクリックしてください。[ネームサーバアドレス]欄が入力できるようになります。

## 5. ブロードバンドルータに設定したIPアドレスやパスワードを忘れてしまった



対策1

工場出荷状態に戻します。背面パネルにある[リセット]ボタンを10秒以上押しします。ブロードバンドルータのすべての設定を、初期状態に戻すことができます。初期状態のIPアドレスは「192.168.2.1」です。  
その後、設定しなおしてご利用ください。

## 6. Windows Me/98/95で[ネットワーク]画面に「TCP/IP→xxxxx(お使いのLANアダプタ名)」が表示されない



対策1

以下の設定内容を確認してください。

- (1) [スタート]－[設定]－[コントロールパネル]－[ネットワーク]の順にダブルクリックし、[ネットワーク]画面を表示して、「xxxxx(お使いのLANアダプタ名)」が表示されていることを確認してください。表示されている場合は、(2)以降へ進んでください。表示されていない場合は、お使いのLANアダプタが正しく認識されていない可能性があります。LANアダプタの再インストールをお試しください。
- (2) [追加]をクリックしてください。
- (3) [プロトコル]を選択し、[追加]をクリックしてください。
- (4) [製造元]は[Microsoft]を選択し、[ネットワークプロトコル]は[TCP/IP]を選択し、[OK]をクリックしてください。
- (5) [ネットワーク]画面に「TCP/IP→xxxxx(お使いのLANアダプタ名)」が表示されます。
- (6) [ネットワーク]画面を閉じるときに、パソコンの再起動を求める確認メッセージが表示される場合は、[はい]をクリックして、パソコンを再起動してください。
  - \* ネットワークの設定を変更する場合、WindowsのCD-ROMを要求される場合があります。その場合は、画面の指示に従って操作してください。

## 7. IPアドレスが競合してしまう(複数台のパソコンを接続した場合にメッセージが表示される)



対策1

IPアドレスを固定(DHCP使わない)されている場合は、IPアドレスが他のパソコンと同じ値になっていないかご確認ください。

IPアドレスを自動的に取得(DHCP使う)されている場合は、各OS別に対策方法が異なります。

以下の手順にしたがって設定をおこなってください。

### ● Windows XP の場合

(1) P.26 の設定方法にしたがい[ローカルエリア接続の状態] - [サポート] タブを開いてください。

(2) [修復(P)] ボタンをクリックしてください。

### ● Windows Me/98/95 の場合

(1) P.29 の設定方法にしたがい[IP設定] の画面を表示してください。

(2) [すべて解放] - [すべて更新(またはすべて書き換え)] の順にクリックしてください。

### ● Windows 2000/NT 4.0 の場合

(1) P.33、P.35 の設定にしたがい[コマンドプロンプト] 画面を表示してください。

(2) 「ipconfig /release」(ipconfigと/releaseの間は半角スペース)と入力し、<Enter>キーを押してください。

(3) 「ipconfig /renew」(ipconfigと/renewの間は半角スペース)と入力し、<Enter>キーを押してください。

### ● Mac OS 8.x/9.x の場合

(1) P.38 の設定方法にしたがい[TCP/IP] 画面を表示し、設定を確認してください。

(2) [設定方法] が[手入力] になっている場合は IP アドレスが他のパソコンと同じ値になっていないかを確認してください。

[設定方法] が[DHCPサーバを参照] になっている場合は、パソコンを再起動してください。

### ● Mac OS X の場合

(1) P.40、P.42 の設定方法にしたがい[TCP/IP] 画面を表示し、設定を確認してください。

(2) [TCP/IP] タブの[設定] が[手入力] になっている場合は IP アドレスが他のパソコンと同じ値になっていないかを確認してください。

[TCP/IP] タブの[設定] が[DHCPサーバを参照] になっている場合は、パソコンを再起動してください。

## 8. Netscape Navigatorにてブロードバンドルータの設定画面を開くと、「Java Script error」が表示される。または表示色が変わる。



対策1

お使いのNetscape Navigatorを最新バージョンにアップグレードした後、ブロードバンドルータの設定画面を開いてください。



9. ファームウェアアップグレード後に、ブロードバンドルータの設定画面が表示されない。



対策1

パソコンのIPアドレスの解放／書き換え(更新)を行ってください。方法は『12. 困ったときには』の『7.IPアドレスが競合してしまう(複数台のパソコンを接続した場合にメッセージが表示される)』(P.62)の対策1を参照してください。

10. ファイアウォール設定したが、設定が有効になっていない。



対策1

ブロードバンドルータの設定画面の[管理コマンド・設定]にて[再起動]をクリックしてください。

# 13. 用語集

## インターネット関連

### ブラウザ

インターネットでホームページを見るときに使用するソフトウェアです。Internet Explorer や Netscape Navigator が代表的です。

### プロバイダ

パソコンをインターネットに接続するサービスを提供する会社です。ADSL によるインターネット接続を行う場合には、プロバイダとの契約が必要です。ISP と表現することもあります。

## ネットワーク関連

### 10BASE-T

伝送速度が 10Mbps で、ツイストペアケーブルを使用するイーサネットの規格です。接続する機器間は、最長 100m まで延長できます。

### 100BASE-TX

伝送速度が 100Mbps で、カテゴリ 5 以上の UTP ケーブルを使用するイーサネットの規格です。接続する機器間は、最長 100m まで延長できます。

### ADSL回線(非対称デジタル加入回線)

すでに一般家庭に広く普及している電話回線で、音声伝送では使わない高い周波数域を使って、インターネットへの高速接続を実現する通信手段です。異なる周波数域を利用するため、電話とインターネットを同時に使用できます。

### ADSLモデム

ADSL 回線に接続するためのデータ変調／復調装置です。通常のアナログモデムと同様に、デジタルデータを変調してアナログ信号に変換したり、その逆を行います。

### CATV(ケーブルテレビ)

CATV は、家庭に直接専用ケーブルを引き込むことによってテレビ配信用ケーブルを利用してインターネットに接続するのが CATV 接続です。

### DHCPサーバ機能

ネットワークにアクセスしてきた相手に、自動で IP アドレスを割り当てる機能です。ネットワークに接続するときは、接続する機器に IP アドレスを設定しなければなりません。DHCP サーバ機能を使用すれば、IP アドレスを自動で設定してくれるため、設定する必要がなくなります。

### DNS

インターネット上の IP アドレスとドメイン名を対応させるシステムのことで、IP アドレスとドメイン名の対応に関する情報をサーバが保有しているため、ユーザは数字の羅列である IP アドレスではなく、ドメイン名を指定してインターネットにアクセスできます。

### Ethernet

LAN を構築するときの通信方式の規格（プロトコル）です。接続方法と通信速度を決めています。

### FTTH

各家庭に光ファイバーケーブルを引き込み、高速にインターネットに接続できるサービスです。

### IPSec

VPN を利用する際に通信を暗号化するための規格です。

### IPアドレス

インターネットや LAN 上で各パソコンを識別するための番号で、「192.168.2.1」のような 4 組の数字で表現します。インターネットに接続するときは、それぞれのパソコンが個別の IP アドレスを持つ必要がありますが、プロバイダを通じて接続するときは、通常は自動で割り当てられるため、特に設定する必要はありません。

### LAN(ローカルエリアネットワーク)

家庭やオフィスなど、限られた範囲で構築するコンピュータネットワークのことです。ローカルエリアネットワーク (LAN) の略でランと読みます。LAN を構築することにより、LAN 内にある周辺機器を共有したり、同じ LAN 内のパソコン同士でデータのやり取りを行うことが可能です。

### MACアドレス

Ethernet 機器が持つ 6 バイトのアドレスです (例: 00 00 F4 30 00 01)。MAC アドレスは、機器固有のもので、同じアドレスは存在しません。

### NAPT

NAPT とは、1 つのグローバル IP アドレスを、複数のプライベート IP アドレスで共有する機能です。この機能を持つことにより、1 つのグローバル IP アドレスを LAN 上で共有することができるため、複数台のパソコンから同時にインターネット接続することができます。

### PPP

パソコン同士が 1 対 1 で通信を行うときに使われるプロトコルです。電話回線を使ったダイヤルアップ接続などで使われます。

### PPPoA

PPPoA (PPP over ATM) は、ATM ネットワーク上で PPP でプロバイダに接続を実現する機能です。

## PPPoE

PPPoE (PPP over Ethernet) は、LAN の通信方式であるイーサネットを介して、PPP でのプロバイダ接続を実現する機能です。

## PPTP

暗号通信のためのプロトコルです。2 台のコンピュータで行う通信を暗号化します。インターネットを介した LAN 間接続をしたり、リモートアクセスしたりするときに使います。

## TCP/IP

インターネットでのデータ通信に使用されている通信方法 (プロトコル) です。異なるプラットフォーム間でデータ転送するための通信基準になっています。

## VPN

公衆回線やインターネット経由で事業所間などを接続する技術です。通信相手を認証したり通信を暗号化して、セキュリティで保護することで、あたかも専用線を引いているように通信できます。バーチャル・プライベート・ネットワークと言います。

## WAN(ワイドエリアネットワーク)

電話回線などを使って、別の建物にあるコンピュータ同士でデータのやり取りを行えるように設定されている場合は、LAN ではなく WAN と言います。LAN よりも広範囲にわたるネットワーク環境です。インターネットは WAN になります。

## クライアント

インターネットや LAN 上で、サーバが持っている機能やデータを利用するコンピュータです。

## その他

### ファームウェア

ハードウェアの内部に搭載されていて、ハードウェアの機能や性能、動作の制御に関わるプログラムです。

## ケーブルモデム

CATV を使用したインターネット接続には、一般の電話線からインターネット接続する際の「モデム」の役割を果たす「ケーブルモデム」が必要です。CATV 接続用のケーブルモデムは、原則的に市販されていません。

CATV 事業者がケーブルモデム自体でユーザの個別認識を行っているため、また、CATV 回線の品質保持の問題から、CATV 事業者で把握していないケーブルモデムが回線上に接続されるのを防ぐためです。CATV 事業者からレンタルしたケーブルモデムをご使用ください。

## サーバ

インターネットや LAN 上で、自身の持っている機能、周辺機器、データなどを、他のコンピュータ (クライアント) に提供するコンピュータです。WEB サーバやメールサーバ、プリンタサーバなどがあります。

## ファイアウォール

LAN 環境などのサーバやコンピュータ、および LAN 環境内の情報などを、外部からのウィルスや不正侵入者から守る装置や機能の総称です。

## プロトコル

コンピュータとコンピュータがデータ通信するときの方法のことです。PPP や TCP/IP などが代表的なプロトコルです。

## ルータ

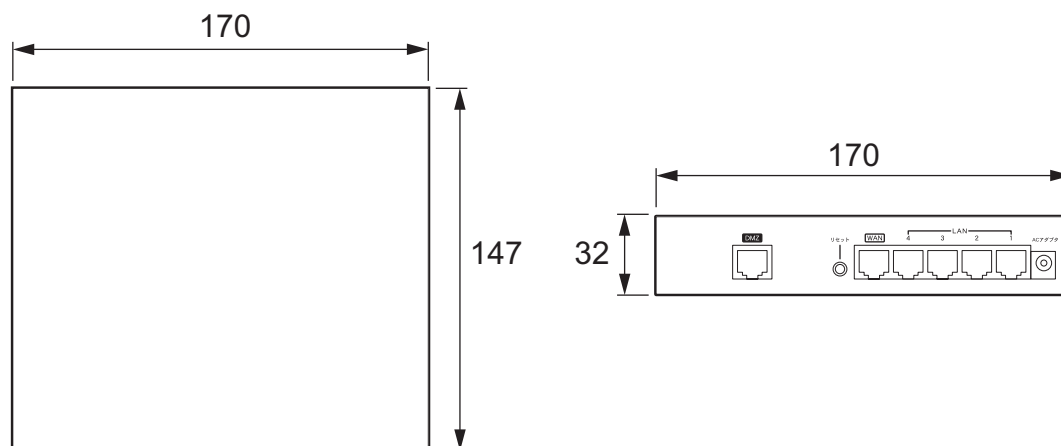
ネットワーク間 (LAN と LAN、LAN と WAN) の接続を行うネットワーク機器の 1 つで、ネットワークアドレスの情報を元にネットワーク間のパケットの送信を行います。

# 14. 仕様

## ハードウェア

CPU	BRECIS MSP2000		
フラッシュメモリサイズ	2MB		
ネットワーク インタフェース	WANポート	ポート数	1
		規格	IEEE802.3(10BASE-T) IEEE802.3u(100BASE-TX)
		コネクタ形状	RJ-45(メス)
	LANポート	ポート数	4
		規格	IEEE802.3(10BASE-T) IEEE802.3u(100BASE-TX)
		コネクタ形状	RJ-45(メス)
		MDI/MDI-X自動認識機能(全4ポート)	
	DMZポート	ポート数	1
		規格	IEEE802.3(10BASE-T) IEEE802.3u(100BASE-TX)
コネクタ形状		RJ-45(メス)	
LED	電源×1、状態×1、LAN(Link/Act)×4、LAN(10/100)×4、WAN×1、PPPoE×1、DMZ(Link/Act)×1、DMZ(10/100)×1		
電源	入力	AC100V、50/60Hz(専用ACアダプタ)	
	出力	DC12V	
	消費電力	最大8W	
環境条件	温度0~40℃ 湿度25~85%(結露なきこと)		
本体外形寸法	170(W)×147(D)×32(H)mm		
本体質量	約700g以下(ACアダプタ除く)		
電波障害防止	VCCIクラスA		
保証	購入日より1年間保証		

## 外形寸法図(単位:mm)



## ソフトウェア

サポートプロトコル	IP		
アドレス変換	NAT、NAPT (変換規則はNATとNAPTあわせて64件まで登録可能。)		
DHCP機能	サーバ機能	接続可能クライアント数 最大253台	
	クライアント機能		
ドメイン名/ホスト名入力	対応		
仮想サーバ機能	対応 (PPPoEの4セッションすべてで使用可能)		
MTU値調整機能	対応 (設定可能範囲540-1500)		
MACアドレス変更	MACアドレスクローン	可能	
	手動変更	可能	
PPPoE	PPPoEクライアント機能 (接続数4セッション)	LAN側からのインターネット接続要求時に自動的にPPPoE接続を開始	
	IPアンナンバー	対応 (NATとの併用可能)	
	自動接続機能		
	セッション・キープ・アライブ		
	無通信時自動切断機能		
ルーティング	動的ルーティング	RIP1	
	静的ルーティング (最大20件)		
ファイアウォール機能	SPI (ステートフルパケットインスペクション)		
	DoS攻撃防御		
	パケットフィルタリング	WAN ↔ LAN WAN ↔ DMZ	
	ステルスモード		
アクセスコントロール	MACアドレスフィルタ		
	IPアドレスフィルタ		
	URLフィルタ		
	スケジュール設定		
ログ機能	WEB	ログ対象 (DoS攻撃、インターネット接続、アクセスコントロール、ファイアウォール、VPN)	
	SYSLOG		
VPN <sup>(*1)</sup>	対応プロトコル		
	IPSec (クライアント <sup>(*2)</sup> 、パススルー)		
	PPTP (サーバ、クライアント、パススルー)		
	L2TP (パススルー)		
	IPSec仕様 <sup>(*2)</sup>	暗号方式	DES、3DES
		ハッシュ方式	MD5、SHA-1
		トンネル数	50 <sup>(*3)</sup>
鍵交換方式		Manual、IKE (メインモード、アグレッシブモード)	
その他	IKEキープアライブ		

IPv6	ブリッジ機能に対応(FLET'S.NET動作確認済)	
NAT Traversal	対応	
Path MTU Discovery	対応	
VoIPの簡易QoS機能	VoIPパケットを優先的に処理	
DMZ	専用ポートを装備	
UPnP	対応	
DDNS	対応	
NTP	NTPクライアント対応(NTPサーバのIPアドレス設定可能)	
設定	設定方法	ブラウザ／CLI 設定の保存および復元可能
	ユーザアカウント数	4ユーザ(管理者1＋一般3) 一般ユーザには指定した設定項目を変更させないことも可能
	パスワード設定	可能(最大40文字まで)
	リモート設定	telnetにより可能
	工場出荷値設定	本体リセットボタンの長押しにより可能。 ブラウザおよびCLIにより個別の設定項目のみ初期化可能。
	ファームウェアアップグレード	ブラウザおよびCLI(tftp)によりアップグレード可能

\*1 VPN接続は、両側のルータのグローバルIPアドレスが動的の場合はご利用になれません。また、VPN接続を行うネットワークは、同一セグメントのネットワーク同士ではご利用になれません。

\*2 MR304DVのみ対応。

\*3 トンネル数は50個ですが、そのうち動的なIPアドレスの接続は1箇所のみとなります。

# 15. 修理・問い合わせ

## 修理のご案内

修理を希望される場合の依頼方法は2つあります。

1. お買い上げ店に持ち込んでいただく方法
2. 商品を当社周辺機器修理センタへ直送していただく方法  
(出張修理サービスは行っておりません。ご了承ください。)

### <周辺機器修理センタへ直送していただく方法>

#### 1. 修理依頼手順

- ① 「修理依頼票」をコピーしてください。
- ② 「修理依頼票」に必要事項をすべて記入してください。  
故障内容や発生頻度などを詳しく記入してください。
- ③ 製造番号／発送日／発送時の送り状No.を控えとして以下に記入してください。  
修理品の問い合わせ時に必要です。

製造番号	
発送日	年 月 日
発送業者	
送り状No.	

- ④ 「修理依頼票」を修理品に同梱し、下記宛先に発送してください。  
(送料はお客様負担にてお願いします。)

〒491-0914  
愛知県一宮花池4丁目13番地11号  
株式会社 エイスタッフ内  
オムロン周辺機器修理センタ宛  
TEL:055-977-9048

#### 2. 修理期間

おおむね1~2週間

\* 故障状況によっては、1ヶ月以上要する場合がありますのでご了承ください。

#### 3. 修理代金お支払方法(有償修理の場合)

有償での修理代金は、代金引換または銀行振込にてお支払ください。

- 代金引換……ヤマト運輸株式会社のコレクトサービスを利用します。
- 先行銀行振込……振り込み確認後、修理品を発送させていただきます。

## 修理依頼票 MR304X/MR304DV

- 修理依頼時、この依頼票に必要事項をすべて記入の上、製品に同梱してお送りください。

依頼日	平成 年 月 日( )		
フリガナ			印
お名前			
ご住所	〒		
会社名 部署名			
電話番号		携帯電話番号	
FAX番号			
E-Mail			
製造番号			
保証書	<input type="checkbox"/> 有り…保証書を同梱ください。 <input type="checkbox"/> 無し…保証期間内でも有償となります。		
故障状況	発生頻度	<input type="checkbox"/> 常時発生 <input type="checkbox"/> 時々発生(具体的に…例:週1回) [ ]	
	症状とご要望 ※ 故障内容を詳しく記入してください。		
お支払い方法 (有償の場合)	<input type="checkbox"/> 代金引換 <input type="checkbox"/> 銀行振込 (完了品の発送はお振込み確認後となります。)		



オムロンカスタマサポートセンター行

TEL: ☎ 0120-77-4717 FAX番号:055-977-0575

- お客様が当社カスタマサポートセンターにお問い合わせいただくときに本票をご利用ください。
- お問い合わせの前に『12.困ったときには』をご一読ください。

※ 本製品底面に貼ってある製造番号をご記入ください。

## お問い合わせ票

(MR304X/MR304DV)

※本紙をコピーしてご利用ください。

お名前			
電話番号		FAX番号	
メールアドレス			
ご住所	〒		
購入日/台数	年 月 日 / 台	製造番号※	
パソコン	メーカー名: _____ 型式名: _____ OS名(例:Windows XP): _____		
ADSL/FTTH CATV事業者	事業者名: _____ 固定IPアドレスサービス契約 有 ( ) 個 ・ 無 <input type="checkbox"/> 未加入 <input type="checkbox"/> 加入済み (工事完了日 年 月 日)		
(ADSL回線の場合) ADSLモデム	メーカー名: _____ 型式名: _____		
プロバイダ <どちらかを選択>	プロバイダ名: _____ <input type="checkbox"/> 未加入/加入予定 <input type="checkbox"/> 加入済		
具体的な内容<エラーメッセージ/詳しい症状/発生頻度/配線図をお書きください>			

## 各種問い合わせのご案内

技術的な  お問い合わせは周辺機器カスタマサポートセンタまで。

オムロン株式会社

周辺機器カスタマサポートセンタ

TEL :  0120 - 77 - 4717 (携帯電話 / PHS からご利用いただけます)


FAX : 055 - 977 - 0575

メールアドレス : omron\_support@omron.co.jp

受付時間 : 月曜日～土曜日 9:00～17:30 (12:00～13:00 を除く)

\* 祝祭日、当社の休日を除く

住所 : 〒411-8511 静岡県三島市松本 66

修理  のお問い合わせは周辺機器修理センタまで。

オムロン株式会社

周辺機器修理センタ

TEL : 055 - 977 - 9048

FAX : 055 - 977 - 9092

メールアドレス : omron\_syuri@omron.co.jp

受付時間 : 月曜日～金曜日 9:30～17:00 (12:00～13:00 を除く)

\* 祝祭日、当社の休日を除く

住所 : 〒491-0914 愛知県一宮市花池 4-13-11

株式会社 エイスタッフ内 オムロン周辺機器修理センタ

通信販売  のお問い合わせはオムロンダイレクトまで。

オムロン株式会社

周辺機器オムロンダイレクト

TEL : 055 - 977 - 9068

FAX : 055 - 977 - 9092

メールアドレス : omron\_direct@omron.co.jp

受付時間 : 月曜日～金曜日 9:30～17:00 (12:00～13:00 を除く)

\* 祝祭日、当社の休日を除く

住所 : 〒411-8511 静岡県三島市松本 66

オムロン周辺機器商品はインターネット  でもお買い求めいただけます。

ホームページアドレス <http://www.omron.co.jp/ped-j/>

\* 無断複写・転載を禁止します。 \* 乱丁本・落丁本はお取り替えいたします。

# VIAGGIO

ヴィアッジョ

ブロードバンドルータ  
MR304X/MR304DV  
取扱説明書

## OMRON

周辺機器事業部

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-4-10

TEL: 03-3436-7228



